新京日日新聞
夕刊　十月廿七日(金)
發行所 新京日日新聞社

寶店 中谷時計店 新京 奉天 銀器

滿鮮を包含の大鐵道ブロック計畫

國鐵、滿鐵、鮮鐵を一丸とし 滿鐵が直接管理案

〔東京二十六日發國通〕鐵道省側に達した情報によれば滿鐵の職制改革問題は正に機熟し滿鮮の全鐵道を包含する一大鐵道ブロックの出現を見る形勢となつた、即ち滿洲國內に於ける鐵道統制は本來の滿鐵と滿鐵が委託管理を受けた滿洲國々有鐵道を統轄する鐵路總局とに分れ二頭政治を現出し意志疏通せず今後の紛糾を憂慮さるゝに至つたが、かくては滿洲國內の鐵道統制上遺憾であるとの意見擡頭し、加ふるに鮮鐵の一部が滿鐵に移管し北鮮鐵路局の開設と共に愈よ煩雜となつたので、滿鐵では此際職制改革に當つて大英斷を以つて滿鐵本線、滿洲國鐵道及び朝鮮鐵道の三者を全部滿鐵の直接管理に移し滿鐵の使命を全滿沿線に及ぼし純然たる統一線をとるもので滿鐵は其內容は現在の數倍に飛躍することになる、此結果朝鮮鐵道局及び滿洲國鐵路總局は廢止され、京城、大連奉天、新京、ハルビン其他主要都市には鐵道管理局が設置されることになる、村上理事は此計畫案を携え近く上京各方面と折衝を行ふ豫定である

滿鐵の改革はその時期を待て

─三井三菱の見解─

〔東京廿六日發國通〕滿鐵のホールディング、カムパニー組織に就ては三井及び三菱の如きはその代表的のものであつて、全然無い話では無いが現在の滿鐵の組織を改革して單なる投資會社としての形式を整へる爲には政府に於て少くとも二十億圓乃至三十億圓程度の現實資金を把握して然る後滿鐵の株式を全部買收し得る時期に到達せる後でなければ不可能である

一、傍系會社を夫々獨立せしめた滿鐵は單なる鐵道のみを經營し他の會社に對しては單なる投資會社たらしめる事は本來の使命に鑑み輕々に決定すべき筋合にあらず

二、滿鐵を投資會社と爲す時は鐵道會社としての長所利益を失ふ

三、斯る事は滿鐵の改革に非らずして解散と確認されるから同意を表する事は出來ないとの見解を持して居る模様である

滿鐵社內外の空氣

大体不可避

〔大連廿六日發國通〕滿鐵改造問題は所謂國防產業確立並に帝國政府の對滿根本政策の決定に隨伴して當然問題化するものと觀れて居たのが過般沼田中佐の上京に依り實際問題として世論を卷起して來たが滿鐵社內に於ても滿洲時運の推移に伴ひ且は帝國の對滿政策に順應して改造問題への進者は不可避のものなりとの見解を抱く向多く之等は此際隨伴的な姑息的改造に依らず寧ろ積極的自主的に社の改造に着手すべきであると主張漸次有力化し遂に今日の空氣を醞釀するに至つたものであるが之れは昨年から研究を續けられて來た問題で最近漸く改造方針の根本を決定するに至つた、斯く社の內外から呼應的に時運適應性に從ひ改造問題が臺頭するに至り最早改造は不可避と見做す向が多いが一方に於ては假に現在の滿洲に於て新國策に順應するに改造は不可避なりとするも傳へらるゝ如きホールディング、カムパニーのシステムに於て改造せんとする案に就ては理論的な理想案としては結構だが結局技術的實行工作が伴はぬから入して關心を持てないと言ひ特に經濟界方面の有識者に於て其聲が多い、之等ホールディング、カムパニー、システムに疑念を有つ向では其の理由として次の諸點を舉げてゐる

一、資本の投入に不安を來し圓滑を缺かん

一、所謂信用失墜は結局經濟的危機を招來する虞あり

一、親會社を通じての資金繰り困難となり各個會社に對する資金繰りが公平に行かぬ

一、會社別により消長甚だしく國家產業統制を紊す虞がある

一、國家機關としての公平性を失ひ徒に一部の利用に供される

一、會社組織は頗ぶる複雜で單なる民間ホールディングカムパニーの組織では成績は舉げ得ぬ

一、滿鐵改造には少くとも一億圓以上の費用を要する

新產金買上値段發表目近に

市中相場形勢觀望

〔東京二十六日發國通〕アメリカ政府の產金相場發表され本日午前內地の市中相場は大藏省の新產金買上値段の發表近しと見、形勢觀望、十一圓三十錢で前日と變らない

大同林業公司反對の陳情書(五)

全滿材木商組合決議

第四　施業方案と造林保護

大同林業公司成立後從來の如く任意的伐採に任せずして一定の施業方案により伐木と造林とを併行せしめ、森林の保續に最も留意せしむることを該會社へ命令し、又監督するものゝ如くなるが由來滿洲に於ける造林は其の人工造林と天然更新とを問はず頗る難事に屬するものあり、天然更新の成立は二、三の樹種にのみ相當の成績を見るのみ、現在の林相を爲せる紅松、杉松の如き針葉樹には甚しく効果の乏しきものなることは明かにして、然らば第二世の森林は如何なる林木に爲すを適當とすべきや等研究を要することも甚だ多く、造林問題は至難中の難事に屬し、斯る事を會社の義務事項として輕々に處理せしむるが如きは體裁良き標榜に了るなきや、之等國有林保續上の重要問題を一會社に委するが如きは事實上効果を舉げ難きことにして、最も憂慮さるる處なり。宜しく滿洲國政府として直接之が衝に當るべき責任を有するものと思料せらる、之を要する資源は國有林の伐木許可に於て原木代金として徵收すること、又は木稅として徵收さるるに於ては民間に於て何等異議あるべき筈なし、又森林保護上火災に對する防禦並に盜伐に關する取締は國家の力を以てするも容易ならざるあり斯る事は假令特殊會社とするも一會社に代行せしむべき性質のものにあらざるべし

第五　各種林業上の施設と生產費

該社は本地域の林場を經營するに當り、各種伐木運搬上の施設を用ひ林業の改良進步を策するは至當の事にして本件を今日の小資本を有する民業同業者の爲せる慣行的作業に比較し幾多の利益を林業上に及ぼす點は決して否認すべからずと雖も今後現存小資本の集合的林業に對しても政府は之等施設上に關し適當の指導を與へ、或は林業組合を組織せしめ共同的出資又は借款等により、充分の施設改良を行ひ得べきものにして、伐木運材上の施設を以て決して該社設立の特徵として、論議し得べきものにはあらざるべし

尚大會社の資本金を以て臨めば現在よりも安價なる生產費を以て、經營し得べしとの論點は其の會社が純營利會社と特殊會社たるとにより、又諸經費の如何に關することも多く、特殊會社たるときは多くの場合生產費は現在よりも高價となり、一般需要者には不利益を與ふる場合多きものと思料せらる

第六　山份の徵收等政府代辨行爲

本件に關しては果して國有林としての森林經營上斯る事態が將來に至り各種の弊害と支障を生ずることなきや、斯る代辨行爲が民間と利害相反する場合の處置等に想到せば種々の問題を惹起するの恐れあり火災盜伐の取締事項と共に愼重討究すべきものにして輕々に決定し難きものあるべし

珠玉を碎く

蒲田映畫上映

吉井勇

(高根秀浩畫)

(百五十四)

何處へ(八)

路はある。幾筋もの路はある。しかし一人の人の行くべき路は、もう生れない前から極つてゐる。人は如何なることがあつても、定められた運命の路の外に出ることを許されない。運命の路はかうして多くの人を載せて、無窮より無窮へ果しなく走る。

英一が純子と結婚することになつたのも、やつぱりもう生れない前から定められた運命なのだつた。それはいろ／＼千枝子が間に立つて、力を盡したゝめでもあるが、しかしそんなことよりも何よりも、二人をかうして結び付けたものは、大きな運命の力だつた。

莊太は最初のうちは極力その結婚に反對したけれども、そのうちだん／＼折れて來て、終ひには自分の方から進んでこの話を纏めやうとするやうになつた。と言ふのはこの頃になつて、彼は始めて妙子に對して愛を感じ出して來てゐたからでもあつた。最初は資本家の娘だといふので、階級的の反感から妙子に對して好意を持つことが出來なかつたのだが、鎌倉に來て隣家をしてゐるうちには、隣が快くなつてゆくと同時に、だん／＼そんなことも忘れられた。

それでいよ／＼結婚式が擧げられて、帝國ホテルで披露の宴が開かれることになつたのだが、それは不思議にも去年の七月市川蔦之助の一行が支那に行く送別會のあつた日と同じ日で、しかも場所も同じく三階の廣間だつた。

挨拶、祝辭、乾杯――そんなことが在り來りの結婚披露會通りの順序で運ばれていつたが、その間ずつと英一は、正面の花婿の席に純子と並んで腰掛けてゐながらも、去年の夏の蔦之助の送別會の時のことを思ひ出さずにはゐられなかつた。久しぶりで日本に歸つて來た大賀とは、始めてその席で會つたのだつた。

『あいつは今何處に何をしてゐるんだらう』

そんなことを考へると、祝辭なぞは耳に入らなかつた。唯花嫁らしく着飾つた純子の方から漂つて來る香料の匂だけが、やゝ息苦しく感じられた。

宴が終ると、二人はその晩の九時何分かの汽車で鎌倉の海濱ホテルに行くことになつてゐたので、二人はすぐに別室に行つて着換に立つた。が、まだ八時ちよつと前で、汽車に乘るまでには大分時間があつたので英一はゆつくりみんなに話してゐた。

と、それまで姿の見えなかつた千枝子が、不圖入口のところに顏を出したかと思ふと何か用ありげな樣子で、

『お兄樣……』

と低い聲で呼んだ。

『うん、何だ』

もう背廣に着換てゐた英一が、さういひながら廊下へ出ると、千枝子はさゝやくやうな聲で一通の手紙を渡しながら、

『あのね、このお祝ひの手紙は如何にも京子さんらしいのよ』

『えゝ、京子……』

英一はぎよつとしたやうに訊き返したが、ちよつと考へてからその手紙を千枝子に返して、

『兎に角お前のところにやつて置かう。お前からよく禮をいつてやつて置いて呉れ』

『さうね。その方がいゝわね』

千枝子は默頭きながらさういつて、その手紙を帶の間に納つた。

英一は、八王子の監獄に、今でも女囚として呻吟してゐる京子のことを考へながら、やゝもの悲しげな顏付で、純子が新婚の旅支度をしてゐる部屋の方へ歸つて行つた。

──(完)──

日日案內
三行 一回金五十錢
五行 一回金三十錢
十行 一回金八十錢 一回金一圓五十錢
作名在社 一回金十錢增
御申込みは電話三三〇〇番

下宿 問合せは當日 電話三八〇二番へ

帳簿方入用
中等學校卒業の自廿歲迄廿五歲の身體強健なる者市內要保證人二名給料面談の上
消防隊裏にしきや京染店 電二六二〇

募集
日本語出來ル二十五才以上ノ滿人
新京郵便局止置、林

讓店
目下盛業中の飲食店部合に依り讓度し御希望の方は
電話三九二三番へ

新築貸室豫約受附
場所 梅枝町三丁目六番地
詳細ハ左記ヘ御問合ヲ乞
電三一四二

住宅賣却ス
溫水煖房流シ便所付御希望ノ方ハ
電話三四九八番

御履物
吉野町
とらや履物店
電二九八一番

橘流筑前琵琶教授
初心者歡迎出張教授の御招聘にも應じます
新京東四條通り十三番地
電話二五四四番
總傳法花 泉旭春

眼鏡の御用は金華堂へ
吉野町二丁目
電話二六〇五

土地 家屋 住宅 電話
賣買並仲介親切に御紹介致します
新京東一條通金光教前
紹介處 萬成社
電話四八八四番

滿洲國政府公報
雜誌販賣開始
大阪 東京 朝日新聞
朝日社
栃尾新聞舖
東二條通廿一
電二三四二番

質 本店大連
貸出勉強・保管確實
流質品安賣
祝町三丁目七四
博多屋

寒さ凌ぎに
鴨すきを始めました!
外に鍋物一式
會席及お好みに應じ
一品料理
長春座裏通
食道樂
だるま壽司
電話三八五〇番

北鮮經由東京へ!!大阪へ!!
敦賀ヨリ東京へ國際列車
滿洲丸 雄基・清津出帆 每六・十六・二六日(月三回)
天草丸 雄基・清津出帆 每一・一一・二一日(月三回)
北日本汽船株式會社
代理店 北鮮運輸

襖
襖界の革命王
タタイても破れぬ
萬代襖製作販賣
一般表裝請負
增三洋行
新京永樂町二丁目
電話二二五八番

斯界の權威
ハツピー
ストーブ
炊事用
御待望の新荷御案內
正價十二圓より各種
一〇二號型
御用命は!
日本橋通二十二 電話二五五〇番
梅ヶ枝町二ノ二 電話四八三二番
大本商行

登錄商標
國の光
好酒保萬齡
福鶴
クニノヒカリフクツル
新京
石川千代次郎釀
電話 三四 七八 五七 三〇 番

赤煉瓦製造販賣
新京入船町二丁目廿五番地(二條橋北詰西へ入)
三盛窯業公司
電話四八六九番
工場 鐵道北錦家威子

營業科目
土木建築
工事請負
設計製圖
施工監督
土地測量
滿洲國政府指定請負人
新入船町二丁目十七番地
和成公司
店主 吉村元七郎
電話四七九〇番

全滿酒造界ノ代表
優等清酒
アカシヤ正宗
特價一升 一圓五十錢(瓶代共)
關東州酒造組合主催第十五回清酒品評會ニ於テ出品清酒四十點中最高優等賞ノ榮冠ヲ頂キマシタ芳醇アカシヤ正宗品質宣傳ノタメ特賣致シマス
御晚酌ニ御宴會ニ滿洲第一ノ銘酒トシテ皆樣ノ御愛飲御用命ヲ偏ニ御願ヒ致シマス
特約店
米と酒
西村洋行
新京富士町二丁目
電話二六〇一番
新荷着
醬油ノ罐詰 ヒゲタ醬油 四升五合入
強精飲料 養命酒エキス 三圓五十錢
廉價奉仕 チリ紙 各種 一締 三十錢より二圓まで

輸出綿布と輸入棉花の比 三對一で日本甚だしく不利
印度側の提案には贊成出來ぬ 我政府の回訓内答

【東京廿七日發國通】印度デリーに於ける澤田、ボーア兩代表の會見の席上印度側より提出された所謂綿布協定に對する讓歩提案として日本より印度への輸出綿布數量年額三億八千萬平方碼とすべしとの要求に對し我方の執るべき態度につき澤田代表より二十六日外務省へ請訓して來たので廣田外相は栗栖通商局長及び商工省並びに當業者方面とも打合せを行はしめ意見の一致を見たので二十六日夜澤田代表宛回訓を發した、之が内容は大體左の如きものと觀られる

一、日本より印度へ輸入される綿布數量と日本が印度より購入する棉花數量とを一定の割合に關聯せしむる事は帝國政府も原則的に同意を與へる

一、然し乍ら帝國政府は日本より印度へ輸出する年額綿布數量を三億八千萬平方碼とし之を最大限度に決定する事は餘りに機械的に失するを以て絶對承認するを得ず

一、帝國政府としては三億八千萬平方碼を單なる一つの基準數量とし日本が印度より棉花の購買額の增大に比例して右綿布輸出數量をも增大せしむる制度の確立を要求するものである

一、何故なれば若し我輸出綿布と輸入棉花とを印度側の主張其儘を受容れるならば次の如く甚だ不公平になる取極めとなるべし、即ち日本が印度より購買する棉花を年額百二十五萬俵とせば其價格は一億五千萬圓に當り我國より印度へ輸出する綿布三億八千萬平方碼は僅かに約五千萬圓に過ぎざるを以て日本の要求額は大体三對一の比率となり我國のみ甚だしく不利である

依つて我國としては之を正當なる限度に於て取極めを爲す事を欲す

即ち三億八千萬平方碼の綿布價格（五千萬圓）に對しては棉花は七十五萬俵（一億二千萬圓）の價格に該當する實情なるを以て印度側が百二十五萬俵の棉花購買に對し輸入割當量を三億八千萬平方碼に我國に要求するは明かに失當なるべし

一、更に印度側が日本に强要せんとする輸出綿布を各品目別に一定制限を設けんとするは我綿布を高級品と下級品とを機械的に制限する事となるを以て之が差別扱を決定するには反對である

一、又印度側が我國輸出綿布の貿易年度を四期に分ち各一期間に於る輸出數量を限定する事も不同意である

既に綿布關税引上げに關しては印度側から日本案を受諾し之を五割見當とする事に同意するものと見られて又印度側が强硬に主張した印棉買付量と綿布輸入量の關聯も日本側が原則として關聯を認めた結果、解決してゐるので殘る綿布輸入割當量に關し更に歩み寄りが出來れば局面は急轉直下全面的調停に到達する運びとなろうと印度側では見てゐる、印度側が斯く事態樂觀してゐる今一つの根據は關税問題に關し印度政府が從來の基本關税制度を排除し、羊毛製品を除く殆んど全部の雜貨類に對し新に從量制度を採用するに決した爲日本品に對する差別的取扱ひの必要が除去れる事となり日印會商の主要目的の一つは右從量税制度の實施に依り『達成』されるに至つたと見てゐる點である、尚ほ印度側の提案も最終的のものではなく相當讓歩の餘地あるものと見られてゐる

澤田、ボーア第四次會商 再び停頓す 但し成行は樂觀

【デリー廿五日發國通】廿五日の澤田、ボーア兩主席全權の第四次私的會商で印度側は綿布輸入割當量として三億八千萬平方碼を『提案』すると共に右の數字が最終案なる旨力説した、之に對し澤田代表は又あくまで五億七千八百萬平方碼を主張し、印度側提案を受諾せざる所以を力説した結果、交渉は再び停頓するに至つたが印度側では澤田代表が政府とも協議の上回答する旨約した點より推して日本側が更に幾分讓歩すべきを期待し、澤田代表は日本政府の回訓到着を待つて更に一層印度側の提案に接近するものと成行を樂觀してゐる

印度側の讓歩案は蟲のよい提案 ＝外務省反對す＝

【東京廿七日發國通】澤田、ボーア兩代表の私的會見で印度側から提出された讓歩案は二十六日外務省に着したが、同讓歩案に對する日本の反對理由左の如し

一、日本綿布輸入最高量を恒定することは主義上不可能で若し主義上認むるとした所で三億八千萬碼の如き低い最高量は絶對に承認出來ない、少くも五億臺の數字で且印棉買付量と關聯する必要がある

一、印棉買付量百五十萬俵と提案せるも不可である、綿布一碼十九錢印棉百二十圓の平均値段で算定すれば印棉百五十萬俵の價格は綿布約十二億平方碼に當り日印間貿易平行狀態より見れば日本綿布は少くとも十億平方碼前後の輸入を保證されねばならぬが何れにもせよ印度側の蟲のよい提案では日本は互讓考慮するは不可能である

陸軍の對内國策 未だ發表の時期でない ＝陸軍省發表＝

【東京二十六日發國通】陸軍省發表＝最近陸軍の對内國策として種々流布されて居るが、陸軍では國防上の見地より愼重研究してゐるのでまだ發表の時期に至つて居ない、從來世上に陸軍案として發表のものは全々陸軍に關係なきを言明する

反軍の指導者 ソ氏斃る

【バンコツク廿五日發國通】シャムに於る反軍の總帥ボバランデヂ殿下の一味にして反軍の有力な指導者の一人たるソングヒラム氏は廿五日部下の一軍曹と猛烈な格鬪の際遂に殺されたので、政府側では之に依つて反亂も自ら鎭定せられるものと見てゐる、併し反軍は勢を新にして更に政府軍を脅威してゐるものゝ如く政府軍及び反軍は何れも極力愼重な態度を持してゐる

五、一五公判

【東京廿六日發國通】民間側五、一五事件公判は本日午前九時半開廷され元士官候補生池松武志は政黨財閥を罵つた後「政府は滿洲へと國民大衆をかり立てて居るが大震災で被服廠跡に避難民を追込んだのと同じやり方で憂ふべき結果を招く」と極論し「現在の經濟は自由主義經濟と云ふが事實は人類の自由を束縛する」と陳べ正午閉廷した

列國滿洲への關心 『滿洲は日本の支配により利益す』 ニューヨーク タイムスア特派員の通信

【ニューヨーク廿二日發國通】ニューヨーク、タイムスは「滿洲は日本の支配により利益す」と題して同紙特派員アルベンドア氏の上海通信を掲げてゐる、その要點は左の如し

日本は匪賊討伐に大成功し政府の建設及び商業評判界の最近の奇蹟的の『效果』を收めたたで世界の反對論を克服する事には未だ成功しないのみである。滿洲國によつて健全な支那農民の苦痛が輕減せられたことは現在滿洲國軍の數は從前に比し約二十萬減少し然も以前の如き腐敗税金の搾取等全然無きに見るも明かであろ、その狀態は支那本部の比ではない、その證據には本年七月迄に大連經由支那移民二十一萬餘に對しその他の港よりも移し合數の移民があつた、日本は二年後に治外法權撤廢を計畫して居る、從つて滿洲國は一九三五年には一方的に上權撤廢を證明するやもしれない、又滿洲國の新税率は公平で日本に特惠を與へたる跡なく米國の農具建築材料輸入業の如きも税率輕減により大なる利益を得て居る、通貨の安定も大いに通商貿易を益して居るが中央銀行は既に從前の『下落』せる紙幣八千餘萬元を回收し又正貨準備は常に五割以上で健全な基礎を占めて居る、政府の收入も豫期以上に昇り本年度は剰餘を示し本年度も借款は國遣ひ、道路建設の爲の七百萬元に留つてゐる、郵便、電信も回復し既に九百餘の局が開かれ國有鐵道は滿鐵に委任經營せられ能率昇り收益の增加を見て居る、目下の大問題は餘剰穀物の處分であるが大豆の如きも本年は約百六十萬トンの輸出減退となるべく右は農民の死命を制せんとする問題である、要するに日本が滿洲に於て賢明なる政策をとり能率をあげる爲め多數の日本人顧問を政府に入れてゐる以外、滿洲國に對し國情に合せざる政體を押し付けんともせず將來日本が『滿洲』より如何程の利益を擧ぐべきかは未だ豫想し難きも尠くとも滿洲の混亂狀態を救ひ巨額の日本の投資を破壞せんとする政權を追ひ出し得たのは大なる成果である

獨政府は滿洲國と經濟提携を欲す 獨總領事森島總領事を訪ふ

【ハルビン廿六日發國通】駐哈ドイツ總領事は廿六日午前十一時森島總領事を訪問し、滿洲國と經濟提携を欲すと述べて諒解を求めた、即ちドイツは輸出入バランスの上に有利な日本と不利な地位にある滿洲國に對するバランスを圖る爲、ロンドン市場を經て年平均七十五萬噸の輸入をする滿洲大豆を本國に直輸入し、之に對しドイツ商品を滿洲國に輸出しその決裁は日滿圓の爲替尻でせんとするもので右に對し、森島總領事は外務省に報告し盡力すると答へた

新南群島は交趾支那に屬せしむと聲明 佛領印度支那植民地參議會

【東京廿六日發國通】目下サイゴンで開會中の佛領印度支那植民地參議會は二十三日突如左記に先占を聲明した『新南群島を交趾支那に屬せしむることを可決した』

米海軍航空局長の一大擴張計畫 太平洋横斷の大飛行船及び新鋭機一千台建造

【ロスアンゼルス二十五日發國通】米國海軍省航空局長キング少將は米國海軍が本年四月喪失せる大飛行船アクロン號並びに既に廢船となつたロスアンゼルス號の代船として現有メイコン號よりも更に大型の飛行船二隻を建造する外特に太平洋横斷の長距離飛行に耐へる大飛行船を建造する計畫を樹て更に一千臺の新飛行機を建造せんとしてゐる

松花江航運業冬籠仕度 結氷期近づき

【ハルビン廿六日發國通】松花江の航運業も愈よ結氷期が近づいたのでシンジケート所屬各船舶はそろそろ繫船され冬籠りの準備に入りつつある、即ち上流航行は既に杜絶し下流もアムール行きは先般海賊事件の犠牲となつた滿濠號を以て終航し、富錦行は二十一日、佳木斯行は二十二日、三姓行は二十三日、本航行は二十五日を以て夫々最終航とし、之等百數十隻の輪船は愈よ繫船冬籠りすることとなつた、

冬籠りに際し本年の輸送成績を一瞥するにシンジケート船舶の貨物輸送總計は三千六百萬プードと稱され、その内ハルビン埠頭に到着せる貨物二千八百五十萬プードで雜穀一千六百萬プードを占めて居る

石炭	七四三、六〇六
新材	一、〇〇〇、〇〇〇
材木	九三一、〇四〇
石材	四二一、〇〇〇
タバーズ	
其他	一、二〇〇、〇〇〇

本年は匪害も少なく航行の事故も比較的僅少であつたから大体に於て成績は良好であつたと見て差支へあるまい

特別大演習 來年は關東地方で

【福井二十六日發國通】來年の特別大演習は關東地方で近衞、第一師團參加の上擧行されるが演習地域は群馬縣下か埼玉縣下と觀られて居る

畏し大演習參加將士に 勅語を賜ふ

【福井廿六日發國通】大元帥陛下には畏くも今次大演習參加將兵に對し左の勅語を下賜遊ばされた

朕講評ハ參謀總長ヲシテ爲サシメタリ朕ハ曩ニ上海ニ出動シ武勳ヲ奏セル第九第十一師團ヲ基幹トスル今次特別大演習ヲ統監シ將兵ノ士氣振ヒ諸般ノ成績概ネ良好ナルヲ認メ深ク之ヲ悅フ今ヤ國軍ノ負荷更ニ重キヲ加フルノ秋爾將兵益々其ノ心ヲ練リ其ノ力ヲ養ヒ愈々必勝ノ信念ヲ固メ以テ其ノ重責ヲ完フセンコトヲ期セヨ

横道河子 驛に匪賊

【ハルビン廿五日發國通】富錦某所入電によれば北鐵横道河子驛電機股長（ソヴエート共産黨員）ノーウンスチフ（三二）は二十四日午後六時半勤務を終へて歸宅の途中匪賊四名より拳銃の一齊射撃を浴び背部に致命傷を受け其場に昏倒した、急を知つた驛員は直ちに股長を鐵道病院にかつぎ込んだが生命覺束なき模樣である

萬國郵便會議 東北郵政權問題を拒絶

【天津廿七日發國通】黄乃樞氏は萬國郵便會議の際東北郵政權問題を提案せんとして居たが同會は政治的提案はこれを避けたので遂に提出せざる事となつた

宋辭職せば 後任は孔祥熙か

【上海廿六日發國通】宋子文の財政部長並びに行政院副院長辭任説は確定的と觀る向多く既に後任として孔祥熙の呼聲が高い

北方の軍政情 韓復榘極めて樂觀

某所入電に依れば河北政務整理委員會に出席した韓復榘は同委員會終了後左の如き時局談を試みた

△政務整理委員會は主として河北の軍事及財政に關し討議された、方振武、吉鴻昌兩軍の解決により軍事問題は先づ一段落を告げたがその處置に關しては未だ確定して居ない

△財政問題についてはその解決は頗る困難で殊に軍費は現在僅かに五月までの分を支給されて居り六月以降の分に就ては何等確定した辦法はない

△河北の外交に關しては委員長黄郛氏の北平歸任に依り相當期待し得るものあり問題はないと思ふ

△過般軍事問題に就き孫殿英と馮鴻閣の部隊に紛糾をみたが、この件は双方より軍事分會に報告し來り、何應欽としては孫の要求に同意する意向はない樣である

△馮玉祥の待遇については既に話も纏つてゐるし、結局現在最も重要な問題は軍事財政問題であるが、江西の共産軍討伐もその成否に就ては非常に影響するところが多い、結局この討伐が效を奏せば國内の一切の事は解決すると思ふ

天津の日銀相場 九十五圓臺突破

【天津廿六日發國通】日支外交の好轉米國弗價政策の影響等の材料で九十三圓臺を危く持ち續けてゐる圓大洋の相場は數日來日米爲替の高騰に伴つて强氣配を示し九十五圓臺を突破し本日は九十五圓二十五錢を示してゐるが目先きは强氣を豫想され圓生活者にとつては有利な狀態に展開しつつある

李擇一氏 東京で各方面と意見交換

【東京二十七日發國通】南京政府の對日政策轉向と有吉駐支公使の北平乘込みにより日滿支關係の全般的折衝が行はれんとする時機に遭ひ特に北支政權の代表たる黄郛の使者として日本に派遣された李擇一氏は長崎に上陸後目下陸軍大演習擧行中の福井方面に滯在各方面と折衝中であつたが愈よ二十六日朝入京し直ちに麻布某所に落着いた、同氏は當分日本に滯在、我朝野各方面との間に日、滿、支三國間の懸案解決に資すべき基礎的工作に就き意見交換を行ふものとして多大の注目を拂はれてゐる

高山署長旅順へ

新京警察署長高山勝司氏は二十八日より旅順で行はれる關東廳警察署長會議並關東廳殉職巡査招魂祭出席の爲二十七日午前九時發鳩で出發した

白河泥塞好轉

【天津廿六日發國通】白河の泥塞狀態は近時愈よ好轉、十一月初には吃水十三呎の船舶が河口の水道を安全に航行出來るものと觀られて居るが明日日本船北嶺丸が日本大型汽船として初めて佛國租界まで溯航する筈である

人事往來

▲李智眞氏（紅卍會長）二十六日午後三時廿五分哈市より來京
▲富田少佐（憲兵隊本部）二十六日午後四時吉林へ
▲鷲尾理事（中央銀行）二十六日午後四時三十分奉天へ
▲後藤大佐（軍艦野島艦長）二十六日午後七時卅分來京
▲佐藤中佐（哈市淀洞司令官）二十七日午前八時四十分發哈市へ
▲志波少佐（兵站司令部）二十七日午前九時發安東へ
▲綾部少佐（參謀本部）同奉天へ
▲杉山正人氏（大阪本與人座）二十六日ハルビンより來京中央ホテルへ二十七日午後四時半奉南下
▲高山勝司氏二十七日ハトで旅順へ

團体

▲紅卍會員二十九名二十七日午後十時發南行
▲陸大總練生二十一名十一月十五日午後三時二十五分哈市より來京十六日午前六時三十分發吉林へ

移轉廣告

毎度格別の御引立を蒙り有難く御禮申上げます今般業務擴張の爲め左記へ移轉致しました故倍舊の御引立を願上げます

移轉先 八島通三十二番地

御上火災 運送保險 自動車保險 海上保險

大連火災海上保險株式會社

新京出張所

電話三〇七四番

經濟欄

海外經濟

▲銀塊及爲替
倫敦銀塊 一八片一六分一
同 遠限 一八片一六分一
紐育銀塊 [illegible]
孟買銀塊 [illegible]
米英爲替 [illegible]
米日爲替 [illegible]
米支爲替 [illegible]
スチール株 [illegible]
アナゴンダ株 [illegible]

▲上海（[illegible]）
現物 十二月限 一月限 三月限 五月限 七月限 九月限 [illegible]

▲上海日本向
第一回 [illegible]
昨止 高値 安値 本寄 歩値 [illegible]

▲上海倫敦向
賣値 買値 [illegible]

▲上海紐育向
賣値 買値 [illegible]

▲大連金鈔票
現物 十月二十七日限 十一月十二日限 寄付 歩値 [illegible]

各地市場

▲大阪株式
株 新 紡 新 [illegible]
▲同短期
新 新 新 [illegible]

▲阪神日米爲替
第一回 [illegible]

▲大連煙台向 [illegible]
▲大連上海向 [illegible]

▲大連株式
當 先 新 鈔 [illegible]

▲大阪三品
當限 十二月限 一月限 二月限 三月限 先限 [illegible]

▲大阪棉花
當限 先限 [illegible]

▲大阪期米
當限 中限 先限 [illegible]

▲仁川期米
當限 中限 先限 [illegible]

▲橫濱生糸
現物 當限 先限 [illegible]

▲神戸豆粕
十一月限 十二月限 [illegible]

▲カルカツタ麻袋
筋 筋 爲替 [illegible]

新京市況

▲大連特産
●麻袋 [illegible]
●大豆 現物 十月限 十一月限 十二月限 出來高 [illegible]
●豆粕 袋込 十月限 十一月限 十二月限 一月限 二月限 [illegible]
●豆油 現物 十一月限 十二月限 一月限 二月限 [illegible]
●高粱 現物 十一月限 十二月限 一月限 二月限 [illegible]

特産 現物 出來高
大豆 一〇、一〇 六車
高粱 四、一〇 三車
先物
大豆 寄 一〇、一〇 出來高 四車
十一月限 引 一〇、二一

錢鈔
鈔票對金票 一〇九〇[illegible]
現大洋對金票 一〇四〇[illegible]
哈大洋對金票 [illegible]
現大洋對鈔票 [illegible]

黄葉の秋に―
惜しや旋風の渦巻
だが氣溫はうんと暖かい
忙しい掃除人夫

黄葉の秋に惜しや大旋風の渦巻き、二十七日朝來の强風に西公園を始め街路樹の黄葉が見る／＼おつこちて一時はすごい有樣、落葉が街に飛んだ揚句は街路一帶に山と築いて掃除人夫は大汗でかき集めに懸命だ、新京測候所の觀測によると

風速は六米だから暴風といふ程でもないが、建物の關係から風は舞ひ上るまでゞ

朝鮮半島を中心に七七二の高氣壓があり、滿洲里、チチハル方面に出向いてゐるので風は南から西の風從つて肌をつんざくやうなものではないが、風向きが反對になれば氣溫も低下してゆくであらう

とのことでけふ午前十一時の氣溫は十五度一、こゝ一兩日中はこのまゝの暖かさがつゞくはずである

再び自分の職分に向つて捲土重來社會人類に貢獻し不名譽を幾分でも償ひたいと思つてゐる、勝負に對する心持はもともと家庭生活の上に趣味の一致がなかつた夫婦生活で一方が片輪な場合は一方もその責任を持つのが家庭人として當然のことだ、今回妻の不始末に對しては自分もその責の一端を負はねばならぬ、妻のみの責任ではない、一體に學者と言つても一般の研究は或る程度迄はいゝがそれ以上徹底した研究をやるには沒社會的、沒家庭的生活に入らねば出來ない、その一例に野口英世博士がある、さういふ學者の配偶者はそれに理解と同情あるものでなくてはどうしても家庭に缺陷が出來る、自分は二三年前から滿洲チブスの研究をはじめその方に沒頭してゐた結果こんなことになつてしまつた、自分の將來は滿洲チブスの研究があと少しで完成するので是非自分の手でこれが完成をしたいと思つて居る、事件解決後東京に出て此の研究を續けたいと思つてゐる

烈風中南嶺で
苦力小屋四百坪燒く

二十七日午前十時五十五分ごろ南嶺大同組苦力小屋から出火、折柄吹きまくる烈風に猛火はあふられ忽ちの内に四百坪に余る苦力小屋を全燒し午後零時廿分鎭火した急報により新京消防隊並に滿洲國消防隊、軍隊が出動したが水不足と烈風のため手の下し樣もなかつた附近には陸軍〇〇隊が駐屯してゐるため非常に氣遣かはれた、原因損害は目下新京總領事館署で取調中

滿鐵滿人獨身宿舍燒く

二十六日午後九時二十分ごろ市內露月町二丁目滿鐵滿人獨身宿舍三號室保線區苦力王金家方から出火し天井三坪を燒失し鎭火した、損害二百圓、原因は目下新京署司法係で取調べ中であるが漏電の疑が濃厚である

可憐二少年が
氣の毒な青木さんに同情
小遣錢をソツクリ

本紙二十六日朝刊所報傾きかけた家運挽回の雄圖を胸に三人のいとし子を老母に托して渡滿したが苛酷なる運命の鞭の下に右足骨折に身の自由を奪はれ餘病の併發と共に廢屋に呻吟してゐる福岡縣生れ青木勝三氏(三四)をめぐつて各方面より涙ぐましい同情が寄せられてゐるが市內室町三丁目一番地田中敬吉氏長男幸雄(一三)さん、次男章(一〇)さんの兄弟は兩親より本紙所報の不遇に泣く青木さんの話を聞かされ子供心にもいたく同情し祭の時にお母さんより戴いた小遣錢を兄弟で出し合ひ金三圓を持して二十七日新京署を訪れ可愛想な青木さんに渡して下さいと差し出したので係官もそのいぢらしい心根に感激し其の志を納め適當に處置する事となつた

保釋出獄の
兒玉博士語る

(大連廿六日發國通) 保釋出獄した兒玉博士は午後三時三十分令兄英一氏並に大岡辯護士立會の上、大岡邸で左の如く語つた

私の不徳から世間を騷がせ申

市公署が更に
第二期市營住宅計畫
普通住宅と集合住宅

住宅難緩和のため計畫された第一期市營住宅百二十四戶は近く完成、數日中に正式申込を受付ける事となつたが、市公署に於ては更に第二期計畫として普通住宅、集合住宅建築を計畫し目下民政、財政各部其他關係方面と打合せ中であるが、右は仄聞するに大要左の如くである

一、普通住宅は民政部、新外交部、無電臺附近に第一期住宅と同形式のもの日滿兩樣式合せて百餘戶

二、集合住宅は國務院溝の南日通、七馬路、大馬路に圍まれた地域に三階建約八十戶のもの一棟以上を建築するものと見られるが之に要する費用は約五十萬圓で中銀より借受けるものと思はれる、斯くて市公署は市民の住宅難緩和に向つて着々と歩を進めつゝある

滿洲事變 從軍記章
授與者は二百六十萬人

(東京廿六日發國通) 陸軍省は滿洲事變從軍記章授與者を調査中であるが、非戰鬪員を加へ實に二百六十萬人に達する

新京から清津へ
直通列車試乘
羅津、雄基を經て京城、大連、新京
滿鮮周遊 感じたまゝ (一)

新京から敎化、敎化から圖們圖們から清津まで區間列車によつて日本海から新京までの陸路連絡は建設當局の晝夜兼行の努力と日滿軍當局の涙ぐましい警備によつて十月一日からいよ／＼假營業を開始し同十五日から本營業開始の運びとなり裏日本から滿洲國の心臟部への最短距離を結ぶ陸路交通が三日間で開通するに及び北鮮各地及び沿線は俄かに活況を呈した

▽……▽

北鮮の終端港は雄基か清津かと兩港はあけてその終端港たるの榮譽と日滿經濟きづなの結び目として經濟的發展をさけんとして各種の猛運動が續けられてゐるうち、いつの間にか軍部の方針は羅津と決定このことが發表せられた、それからがまた羅津港反對運動や、補助港としての認許運動が猛烈に繰り返され北鮮におけて三ッ巴となつて相爭ふてゐた、然るに既定方針はまぐべくもなく羅津港の諸設備は順次進められ清津、雄基は落膽のドン底に沈んでゐるかの如くであつた矢先、とりあへず新京から北鮮への直通列車が清津終點となつて去る十五日からいよ／＼開通となつた次第で我等(新京線區司令部森本中佐、軍司令部第四課宮脇少佐、交通監督部中村囑託、高澤新京驛長、片瀨吉長運輸處長、足立鐵局旅客科長その他、南里滿日、山口大同報、箱田新京日報、菅崎大滿蒙、松本新京日日)の乘る直通試乘列車の清津入りに午前四時五時といふに沿線各驛、清津市民が日滿兩國旗をかざし萬歲々々のドヨメキをもつて迎へたのも全く無理からぬことである、しかも區間運轉で三日を要したものが一晝夜に十分足らずで直通といふのだ

▽……▽

試乘列車、その翌日清津發新京行直通列車と全く同一裝甲モーターカー＝十五分後裝甲先驅車＝十五分後＝旅客車(機關車、手荷物車、三等車二輛、一、二等寢台車、二等食堂合同車、三等寢台車、三等車)、警備車＝〇〇名乘車＝)これで列車の危險などが考へられたりまた危險が起つたりしては安全の地世界になしとはいはなければなるまい、恐らく世界中これ程氣樂に旅の出來る鐵道はまたとあるまいと思ふ

▽……▽

この安心出來る直通列車で我等の試乘は行はれた、いま此京圖沿線が世界の觀衆であり特產出廻りの躍進幾十里となく續く森林地帶であり包藏木材幾億萬メ、それに續く北鮮漁業の好望、鮮魚の直通列車利用による京圖沿線の鮮魚小賣市場低下に伴ふお台所の喜び、鮮商人の最も好む乾もの類の進出、こうした計數を上しても既に記しつくされた處であり、より專門的な調べも完成してゐる處であるから、見たまゝ、聞いたまゝ、感じたまゝを記さう、記者は更に新京日報箱田君と共に一行と清津會寧から別れて朱乙、城津京城を經て大連まで足を伸ばし、いはゞ滿鮮周遊を十日間で行つたことゝなり、その間滿鮮連絡上甚だしく改善されたもの、大いに改善を必要とするものなどを無軌道で記してみやう＝寫眞は朝鮮味たつぷりな南陽驛＝(松本生)

吾等の市長さん
日本見學に
新京の金壁東氏も
來月六日揃つて出發

滿內都市行政を圓滑ならしめる可く併隣日本の都市行政見學のため新京、奉天其他の各市長が赴日する事は豫て打合せ中であつたが、此程正式決定を見たので愈よ來月六日新京發赴日の途に就く筈であるが、一行は新京金壁東、奉天閻傳紱、チチハル楊乃將三氏の外吉林孫輝宇氏も加はる事となる可く、旅程は新京出發東京に直行、次で橫濱、名古屋、京都、大阪、神戶、廣島の各都市に於て市政の實狀を約一ヶ月に亘り視察する筈である、尙一行の觀察旅行は歸任後の市政に貢獻する處大なるべしと各方面より多大の期待をかけられてゐる

水道料金も
素晴しい躍進
九月中では一萬圓を突破
當局ではほくく

滿鐵の水道給水から見た景氣不景氣―新京地方事務所水道係の調査によると本年九月中における附屬地內の總給水は十萬七千九百トン戶數五千六百九十六でこれが水道料金は一萬八百八十圓で、これを昭和六年度の七萬九千七百トン戶數三千四百七十九戶、料金七千百九十四圓に較べるとこの二年間に著しい躍進振りであるが、附屬地の現住人口からいへばまだ／＼給水の余地が充分に殘され警察の調べによる總戶數八千二十一まで普及されなければならぬことになつてゐる

建築工事場で
日滿人の喧嘩
短刀でズブり刺し
滿人は遂に絕命す

二十六日午前十一時三十分ごろ西公園西方黃瓜溝滿鐵消費組合建築場で細川組左官職人于永蘭(三四)が作業のため『足場』を造り作業中、同建築工事に從事してゐる撫順福田硝子商職工須野正男(二四)が自分の作業に足場がじやまになるため無斷で取はずさうとの子供が支那語で惡口を吐いたゝめ須野が憤慨し子供の顏面を毆打するやそれを見てゐた父于永蘭は作業を止め何故子供を毆打するかと官用具を持ち毆打せんとして來たゝめ須野は『俺にはこれがある』と懷から短刀を取出し突然于の左脅腹下目懸けて一刀を突刺し重傷を負した、直に滿鐵病院に收容應急手當を加へたが午後七時絕命した、急報により新京署員が急行加害者を引致取調中である、一方死体は花輪司法主任、猪股警部補取扱、倉田司法主任立會の上同市滿鐵病院で解剖に附した處死の原因は肝臟を刺傷してゐることが判明したなほ加害者須野正男は橫領窃盜前科二犯で本年五月大連刑務所を出所し前記福田硝子商に雇はれてゐたものである

『下に』

ナヒモフ號引揚
インチキ內容暴露
片岡、牧田市ケ谷へ收監

(東京廿七日發國通) ナヒモフ號引揚げ事件は檢事局で取調べの結果インチキ內容が明白となり片岡弓八氏、牧田辯護士の兩名は文書僞造詐欺背任業務橫領の罪名で廿六日夜市ケ谷刑務所に收容された

街の日記

泰東に登樓の 滿洲國入り 大塚氏死亡

滿洲國中央警察學校入りの大塚津太(四〇)氏は二十六日午後十一時二十分ごろ三笠町料亭泰東に登樓藝妓照香こと相原ワチコ(二三)を揚け遊興したが二十七日午前八時ごろ照香が目を覺して見ると大塚氏はこときれ冷たくなつてゐるため驚き直に新京署に屆出た同署から倉田司法主任、河本警部補が現場に急行檢證を行つたが自殺、他殺の疑ひなく腦溢血で死亡したものと判明したがなほ同日滿鐵病院で死体を解剖に附すことになつた

同氏は本年九月沙河口署巡査を辭職し滿洲國警察官に採用されたものである

列車から 振り落さる

二十六日(時間不明)鐵嶺、得勝台驛間四百五十九キロ附近の線路上に五十五才位の一滿人男が人事不省に陷いつてゐるのを得勝台驛員が發見直に鐵嶺病院に入院やつと蘇生したが右は營口より馬仲河迄の切符を所持しており列車進行中轉落したものと察せられてゐるが頭部に約七サンチ骨膜に達する裂傷と後頭部に數ヶ所の打撲傷を負つてゐた

つり錢交換 便利な名田屋

吉野町二丁目北滿旅館前名田屋商店が今度小錢交換を最少の手數料で始めた、釣錢の拂底は誰しも困却するところで、この交換は非常に利便がられてゐる

富士町麥酒家の うづら鋤燒

市內富士町の料亭たでの家では珍味うづらのすき燒きを始めたから御試食をねがう、旅順產うづらのあぶらの乘つた味はまた格別であらう

大橋雅博氏 尺八演奏

托兒所のための慈善演藝會に出演する人々のうち、これはまた一家三人もといふ力の入れ方、奧さんと嬢さんが琴の方で自分は尺八、都山流の尺八宗師の大橋雅博氏です

辰村組出張所 老松町に移轉

辰村組出張所は業務擴充のため新京ビル二階から近く老松町十一番地新京興信所跡に移轉することになつた

落しもの

▲梅ケ枝町四丁目二十八番地安藤義雄氏は黑皮製二ッ折鞄一個在中長門組建築に關する書類、ナイフ一個二十六日午後寬城子から曙町四丁目に至る間

▲滿洲國財政部文書科傳達係中川政一氏は現金二十六圓を二十六日午後三時ごろ日本橋郵便局切手賣場で遺失

▲滿洲國協和會伸崎正義氏はオーバー一着男用毛皮襟付中古時價百五十圓を二十四日午後六時三十分ごろ協和會から新京神社に至る間遺失

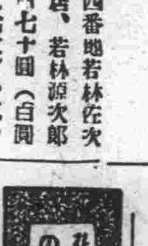
盜難屆

▲日本橋通八四番地若林佐次郞氏方飲食店、若林源次郞氏が現金二百七十圓(百圓札二枚十圓札七枚)を二十五六日ごろ寢室トランク中に置いてあるを何者かに窃取されて居り二十七日發見新京署に屆出た

▲滿洲國民政部自動車運轉手吉原五郞氏が二十六日午後三時ごろ自動車修繕のため入船町一丁目十三番地大同公司に行き現金四十二圓在中蟇口一個を洋服ポケツトに入れ車內に脫ぎ置き歸宅中蟇口を窃取されてゐるを發見、新京署に屆出た

▲大林組ペンキ職蛭田喜三郞氏は二十六日午前八時三十分ごろ白ノハ．タチにペンキ塗刷毛一個を軍司令部から祝町二丁目に行く途中遺失した

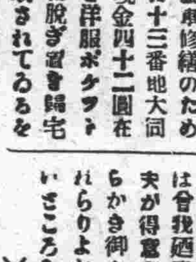
花街篤志家



長春座で月末二日催される慈善演藝會にほんとの篤志をもつて出演する人々のうち新京花街方面では滿洲人側は蓮香班、天順班、西群仙、日本側は曾我廼家の御大田中相生大夫が得意の咽喉で、くるわにらかき御方にすし屋の娘がはれらりよか……など艶つぽいところをきかせる

×

プロ順に見渡すと耀富の琵琶鮮香旭翠々々の壇の浦、千草連中の長唄楠公、おなじく博多節、米山、山中節、彌生連中の長唄供奴、嬉野連中の東京音頭、開花連中の常盤津花暦色所八景、初日はこれだけであるが、また二日目には天順班、西群仙の歌妓連中が出演することゝ前日通り



×

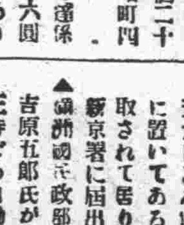
日本側は、千草連中の長唄楠公を始めとしてやはり正調博多節に米山甚句や山中節、開花連中の常磐津花暦所八景また嬉野連中は東京音頭その他いろ／＼、彌生連中は長唄供奴となつて居ります、新富千草、彌生、嬉野、開花御最負の連中は何を措いても先づ行つてやらなくちや

×

義理がたちますまい、それから篤志出演の姐さんたちの寫眞がなかく手にいらない、おなじことなら、お座敷で見る顏、舞台で眺めた顏、また新聞にのつた顏をくらべてみると興味があるだらうと思ふのですが、沒法子です、これは千草の照葉、開業當時からの勤續者

南嶽師觀相

天下で名高い 東洋骨相學の泰斗 石龍子派 南嶽師來る



貴方の人相骨相を調べて前途を開拓せよ人物の運命は三代の機運が必ず招る、貴方の顏や頭を觀て先天後天に於ける禍福 (今は無縁) 招福の道を講じ又事業の成否、縁談仕事の結び方が詳しく解る、何故妻の縁が薄いか、夫に運か、戀愛と結婚の成否、家庭の冷かは去りて何日頃から悅び、ろか肯省を調べて身の、白般の煩悶を解決に急け明日は遲い今すぐ尋ねて貴方の身の上に輝れ芽花を開かせよ貴方の成功する滿業の目的、相場、家相病氣と身の上百般に亘つて豫言するゾレ今が貴方の奮起時一度試して妙に當る神の幹!! 有志の懇望に依り十月廿八日より十一月三日迄日延斷行

▲鑑定時間 自朝八時至夜八時
▲場所 吉野町五丁目 愛國旅館
▲觀相一圓

大帝の御威德を偲び奉り今日の佳節を壽ぎまつりませう
御家庭に是非!!
明治節 御用菓 菊の餅
十一月一日二日 謹製賣出し
吉野町二丁目 峯長春堂 電話三一九一番

旅館急讓(格安)
●場所 目拔一等場所
●機具食器、電話付盛業中
一切居拔の儘
御希望の方は本人直接電話御斷り
キャピタルダンスホール前 橘

うづらのすき燒を初めました
何卒御試食下さい
富士町二ノ十二
會席御料理 タデノ家
電話二五〇七番

破天荒モスリン專門特賣

福引つき大賣出し
會期十月二十七日二十八日二十九日の三日間限り
モスリン店を網羅し流行柄一萬數千種の大特賣
皆樣！ 實質本位のモスリンを比較是非お求めませう！

景品
一等 三十圓 一本
二等 十圓 二本
三等 五圓 三本
以下五等迄空籤なし

場所は 新京輸入組合隣 大阪貿易館新京分館跡

參加店
村岡吳服店 佐藤吳服店 秩父屋店 近江モスリン店 みしまや吳服店 丹宗吳服店 北村吳服店 近藤吳服店 福田吳服店 やまき吳服店

主催 新京輸入組合
後援 日本羊毛工業會

空籤なく景品贈呈

大特典の大割引價格

木炭
はし
室町 藤村
電四四番

森永ベルトライン
室町

慶安異聞 艶魔地獄

玉水三郎（講演）長谷川小信（畫）

（七十六）

町奉行招待（三）

謀叛人といふ一事で、町奉行酒井因幡守に、印象を深くさせた青山主膳。其夜は與盡るまで優待して、加賀爪甚十郎と共に歸した。

加賀爪と青山と、其用人井倉源太左衛門は、してやつたりと喜んだ。

一方振舞酒に醉つて、所思を變ずるやうな人物でない因幡守。其夜我邸へ歸つて後、臥床に入つてから熟々考へた。

『今宵の招待は、餘程前から趣向を凝らしたもので、普通の馳走ではない。何で青山主膳が身共に對して……縱令加賀爪甚十郎同道とは申しながら……主膳の話の要點は、謀叛人の殘黨といふ事が、一番主になつてゐるやうだが、若しも高坂甚内の餘類を發見したなら、何の憚る所はない。公然罷面なり、口頭なりを以つて當方へ申出づべきだ。然るに仰山な饗應の宴を張つてまでも、殊に予に告げる要はない筈だ。コリャ何か加賀爪と青山とが、爲にする所があつての事ではあるまいか……甚内の娘菊は、青山が憐れんで己が邸へ、奴婢公人として召仕つたと聞いてゐるが、今は居らぬ様だ……それに其妹は吉原に奴遊女になつてゐる筈。是等を取調べたならば何彼と判るであらう。謀叛人とは申せ今は亡き者の、其餘類の二人や三人、何れに居らうとも、袋の鼠である……之は捨置いて、先づ青山の方から調べるが順だ』

流石は酒井因幡守、先づ疑點を青山の方に向けて、翌日の與力同心を集めて、高坂甚内一件に就て前町奉行青山主膳との關係を問ふて見た。

與力も同心も一様に答へた。

『此一件に就ては、此席には居りませぬが、同心大瀬道十郎が能く存じて居ります。之にお尋ねに相成るのが一番詳しく相判ります』

『然らば此席へ道十郎を呼出せ』

直ぐに人を走らせ、八丁堀の大瀬道十郎を呼寄せた。

道十郎は最初からの關係者で、故人相川忠太夫の命により、青山主膳の姿を物色中、早くも日本橋横山町の鍼道師、崎山隼人の娘に目を着けてゐた位。それが妙な縁でお菊であり其父が本名高坂甚内であつたので、何も彼も承知してゐる道十郎。

『高坂甚内に就ての一件、當時の町奉行青山主膳の吟味の致し方。其他一切申立て、見よ』

因幡守の命に、道十郎は得意の態。

『ハツ、畏まりました。高坂甚内は手前一手にて取押へました儀、本人獄死までの事。悉く承知致し居ります』

青山主膳の命令と、自分が命令以上の活躍して、按摩揉の市を利用し、おこいに苦しむ時、鍼を鋤ひ、踏み込んで召捕つた件。詳しく申立て、後。

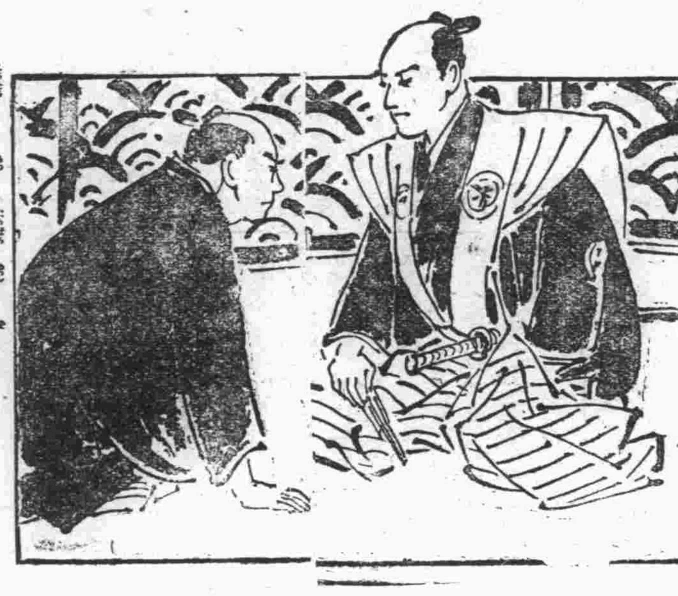
『手前此席に於て、申兼まする一儀がございます。それは前お奉行様の、御一身上に係はります事とて、他聞を憚りまするゆゑ……何れ他日申上げます』

斯う言つたは、青山の僞紙破りでした事。唐犬權兵衛に關する事なぞで、與力同心の上席に在る者の前では、一寸前本の非を擧げる事を憚るらしい。

早くもそれと察した因幡守飼いて、

『一同、遠慮致せ。道十郎の秘する處を、予一人にて聽き取りたいに依つて』

與力連は直ぐ立つて了ふ。道十郎を近づけ因幡守はお菊と大瀬の秘密を聞かうとする。



舊十月廿八日 土曜 丁卯 赤口 執 女宿

●一白の人 一粒萬倍となる日、良き種を蒔く心組を持て乙と丙、癸が吉

●二黒の人 甘言に陷り失敗輕忽の挫折を來たすべし辛と癸と寅が吉

●三碧の人 餌を取られて空針を上ぐるが如く目的外る丙と申と亥が吉

●四緑の人 艱難退き喜悦加る吉日なれど金談は見合中と庚と亥が吉

●五黄の人 努力の大なる割合に酬はる所些少なる日丙と丁と庚が吉

●六白の人 地の利と人の和を失ひ煩悶に終始せんとす庚と癸と寅が吉

●七赤の人 一本橋を渡り切らんとして足を踏外す如し甲と丙と庚が吉

●八白の人 無理强ひは痛手を深むべし定業を堅くせよ辛と壬と寅が吉

●九紫の人 幸運も中折れの兆あり勢に乘らざるが安全辰と巳と癸が吉

大阪商船定期航路

門司、神戸（大阪）行

×三等船客設備船（午前十時大連出帆）

ばいかる丸	十月廿九日
×しあとる丸	十月三十日
亞米利加丸	十月卅一日
うらる丸	十一月一日
はるびん丸	十一月三日
たこま丸	十一月四日
香港丸	十一月九日
うすりい丸	十一月七日

●切符發賣所 滿鐵沿線主要各驛及各地ジャパンツーリストビューロー案内所

船車連絡切符（往復切符ハ汽車二割引、汽船一割引、通用期間二ケ月）

大連、門司、神戸間乘船切符（往復切符ハ復路運賃二割引通用期間三ケ月）

●專屬荷扱所 各地國際運輸會社支店

大阪商船株式會社 大連支店 電話四一三七番

奉天出張所電話四〇八九番 新京出張所電話二三一六番

株式會社 正隆銀行 本店大連 頭取安田善四郎

今冬の斯界を飾る これぞ最高の品質 最新の型！

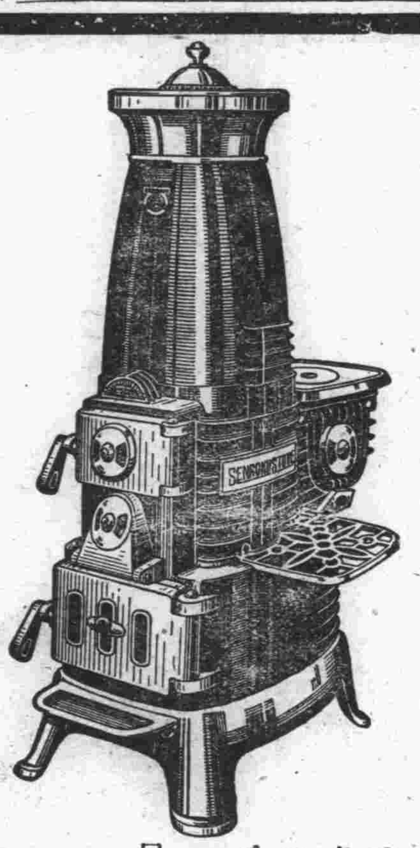
新案特許 最新式 エヤーストーブ 二號 三號

東京工業大學教授淺川博士 國立燃料研究所黒川技師 推選

カタログ進呈

ストーブ界の王座を占めて 聲價いよ〳〵高し!!

歴史は語る 愃六ストーブ



カタログ呈

新京代理店		
三笠町	電話二二四〇番	西脇洋行
日本橋通	電話三八五四一番 三二六四一番	船越商會
日本橋通	電話四七四一番 二一三九番	科野洋行
東一條通	電話二九六七番 二九二五番	天野商店

一〇〇六番 一〇〇八番 一〇一〇番

クラブビシン

心明るく ステップ輕く クラブビシンを讃へませう

散歩に スポーツに 遠足に クラブビシンの新粧が 一等モダンです魅力的です

人氣の濃肌色・好評のクリーム肌色

クラブ白粉……クラブキャラ香水……クラブルブラン香水

程の引立御度毎

御禮申上ます

毛皮類の製品が充滿して居ります

編物の御婦人服は弊店獨得の型で大評判です

裁縫部は期日確實で老練の職工が澤山居ります

他に其の類を見ざる高級の毛皮があります

ボックス皮の洋服は即座に大量品が揃ひます

どうぞ大利公司を御利用願ひます

毛皮 敷 男女既製服 洋品雜貨 裁縫部

大利公司 新京日本橋通二九

りん病 効め速き リベール

内服數時間後に青き尿を出し尿道の淋菌死滅し放尿と共に排泄す因て「うみ」去り痛み忽ち消散す

五日二円 七日三円 十三日五円

大阪市南久太郎町 竹村製劑所 全國有名藥店ニアリ

廣告の御用は 電話三三〇〇番へ

新京日日新聞
購讀料 一ヶ月 金八十錢 一ヶ月 金五十錢 定價 郵稅
新京永樂町四丁目一番地
發行所 新京日日新聞社
電話二二五番・三三〇〇番
發行人 十河 榮忠
編輯人 松本 男
印刷人 谷 啓二郎

銅版 凸版 北澤寫眞製版所 新京曙町四ノ九

政黨聯合運動の成行き

民政黨幹部 反對に傾むく

殊に若槻總裁は强硬

〔東京廿七日發國通〕民政黨の原、櫻內、頼母木、松田等の諸氏は二十六日午後本部に參集、櫻內氏より

『前夜』 富田、俵兩氏が政友會の久原、島田兩氏と會見した經過の報告を聽取、其內容につき種々打合せをしたところ今回の政民兩黨の所謂提携問題に就ては其內容に於て種々疑問とすべき點ありとて大体反對意向に傾いた、尙若槻總裁は黨內は勿論四圍の情勢が提携に傾き大勢已むを得ざる場合は別として現在の狀態に於ては提携には只一人となるも絕對反對であるとの態度であることが明瞭となり、各幹部にも

『漸次』 反映しつゝあるので結局今回の問題は民政黨に關する限り自然消滅となるものと觀られてゐる

どうなるか 全く判らない

文相、所見を述ぶ

〔東京二十七日發國通〕鳩山文相は 天皇陛下の地方行幸扈從のため廿六日午後九時四十五分東京驛發福井に赴いたが出發に先立ち左の如く語つた政黨の合同とか聯合とかが言ふて新聞が書いてゐるが全くどうなるか判らない、自分の考へでは國策協定の時にも言つた樣に政黨が互に提携し共同で國策の審議をなして其の成案を以て政府に實行を促すと言ふ樣な事は必要だと思つてゐる、政黨も政府も一緒になつて國策の遂行にあたるのだと言ふやうになれば人心も次第に安定する樣になるであらう

圖們旅券查證辦事處

宗主任近く赴任

外交部旅券査證辦事處は今日迄山海關、大連、營口、安東綏芬河、滿洲里等に設けられてゐたが今回圖們に新設され合計七ヶ所となり一、二ケ所を除く全國々境の重要關門には全部同辦事處が設けられ出國人國者に對する取締を勵行する事となつたわけである、而して新設される圖們辦事處の宗主任は本月末新京發赴任十一月一日より事務開始の豫定であるが現地に於ては栗城、王兩屬官が目下開辦準備進行中である

別に使命は無いが 工作はやるよ

日本の朝野と意見を交換 李擇一氏は語る

〔東京廿七日發國通〕麻布某所に落着いた北支新政權の有力者李擇一氏は次の如く語る
自分を使節だと擔ぎ上げる諸君も人が惡い、實は例の建造軍艦の問題もあり北支に居てはとても忙しくやり切れないので暫く靜養の爲めやつて來たので、來る時に南京で汪精衛行政院長とも會つて來たがその節も北支の狀況報告に止まり別に日本に行つて如何せよと云ふ使命など受けた譯ではない、只自分は此機會に日本の朝野と意見を交換し日支關係の打開策に就き充分研究したいと思つて居る、從つて自分には任務はないが工作はやるつもりだ、何卒忌憚なき意見を交換させて欲しい云々

吉鴻昌能免

廿三日の行政院會議

〔南京廿七日發國通〕去る二十三日に繰上げ開催された行政院會議の主なる協議事項は左の通りである
一、吉鴻昌は黨國に背反せる故を以て其軍事參議院上將參議の職を免ず
一、民國二十三年の江西鐵道公債條令及び元利償還を可決し、之を中央政治會議に移牒す
尙は右公債は江西省政府が明年一月より起債するもので總額一千二百萬元、年利六分、鹽稅附加稅中より每年一百九十萬元を積立て元利償還基金とし、民國二十四年十二月末より三十二年六月末までに每年二回抽籤により一定の割合を以て償還するものなるが右基金保管並びに元利償還事務は江西省財政廳に於て保管委員會を組織して之に當らしめ、鐵道建設に就ては鐵道部次長曾仲鳴を江西に派し、之を主宰せしむるものとやうである

佛新內閣の顏觸れ決定す

サロー氏組閣成功

〔パリ廿六日發國通〕ダラディエ內閣の後繼者として二十五日組閣を受諾した急進社會黨領袖サロー氏は二十六日に至り愈よ組閣に成功し左の如き顏觸を決定した
首相兼海相 サロー
外相 ポンクール
陸相 ダラディエ
內相 ショータン
藏相 ボンネ
豫算相 バルマード
農相 クイーユ
商相 エーニャック
工部相 パガノン
勞働相 フロ ン
文相 デモンジー
植民相 ダラミニー
航空相 コット
海事相 リ オ
保健相 ポルスペイ

滿鐵辭令

命楊木林驛助役 新京列車區鐵嶺分區車掌 清水龜喜
命新京驛構內助役 鐵嶺驛助役 石田武
命新京列車區車掌 鐵嶺驛貨物方 古野勝美
命大連列車區旅客專務 新京列車區車掌 北鍋生省

川島少佐離京

既報衛戍病院に入院中の川島憲兵少佐は同じく滿洲事變に傷いた傷病兵二十名と共に內地へ轉地療養の爲め本日午前十一時三十分發列車で田代憲兵司令官、吉澤總領事等に見送られ大連經由一路故國に向つた

德川圀順公離連

〔大連二十七日發國通〕滿洲視察旅行中の赤十字社副社長德川圀順公は二十七日午前十時出帆の『うすりい丸』に乘船日下內務局長、小川市長、山內電信電話總裁、其他關係者多數の見送りを受け離滿歸京の途に就いた

阿片專賣事業

充實發展を期して 專賣公署官制改正

滿洲國政府建立以來日尙淺きに諸般の建設の見るべきもの甚だ多く、就中財政關係としては中央銀行の創設、通貨の統一、稅制の整理、阿片專賣事業の創設等々、國家財政の確立、金融經濟の統制等に對し多大なる貢獻をなし來つたが今般更に阿片專賣事業の充實發展を期する爲に專賣公署官制の改正が行はれた、その要旨大体次の如し

一、定員改正

從來の官制に依れば事務官十一人なりしを五十人に技正二人なりしを五人に屬官四十七人なりしを二百四十一人に技士九人なりしを二十一人に增員せり、從來の官制は制定當時に於て（一）阿片專賣事業は新規事業なりしこと（二）將來の事業の發展の豫測を爲し難かりしこと（三）熱河省問題の未解決なりし事等の爲同官制は最少限度に止め事業の推移を見て改正せんとの方針により制定せられしものなるに其後阿片專賣事業の發展と、熱河問題の解決とに依り既に大同二年度豫算に於て之が必要經費を認められたるを以て專賣事業の確定を期する爲官制定員を豫算定員にまで增員した

二、工場設置

專賣事業の完全を期する爲には專賣品の規格を統一し私土（密造、密輸入阿片）との識別を容易ならしむる爲新京奉天に工場を設け阿片の規格を統一し、傍ら阿片の試驗研究を爲し優良阿片を供給し以て國民の保健に資せんとした

三、專賣緝私員の身分の確定

阿片專賣事業の成否は阿片取締の徹底するや否やに係る所頗る大にして之が取締は警察取締の協力に俟つべきは勿論なるも取締の完全を期する爲には阿片取締に特別の智識經驗を有する者を緝私員として之に當らしめざるを得ず、而して現在の緝私員は其の數足らず且つ身分關係確定し居らざる爲め緝私事務執行に當り種々支障不便あり依て身分を確立し品性の陶冶に努めしめ事務上の支障を除却し以て專賣事業の確立を期せんとした

四、其他

舊官制にては專賣公署に署長及び副署長を置くとありしも新官制にては之を公署長及び副公署長と改め又從來の專賣支署は專賣署と改稱され、この新專賣署の下に更に專賣分署を置くこととした

今度の會商は是非纏めたい

印度側全般の輿論

〔デリー廿六日發國通〕前後一ヶ月揉みに揉んだ折衝の結果日本綿製品輸入量の折合を如何につけるかが日印會商に殘された殆んど唯一の懸案となつたが交渉の矢面に立つた澤田首席代表以下日本代表團一行は茲兩三日比較的

『閑散』 なので本國政府の回訓到着迄一息ついて居る態だ印度代表はボーア商務長官、ノイス勞働長官、ファイニ教育長官だが事實上ボーア長官が殆んど獨斷で交渉を進めて居るので他の國際會議のやうに首席以外の代表が側面的折衝で交渉を好轉させることが出來ず印度代表との折衝を引受ける澤田首席代表の苦心は一通りでない、寺尾代表は專門家だけに印度政廳の對案に就き具体案を樹て、三宅代表は澤田代表の

『女房』 役として內部で人知れぬ苦勞だ、一方印度政廳も協定の達成に非常な熱心を示して居るが、此點に就き三宅代表は二十六日特に次の如く語つた
日本代表部では最初印度政廳は對英經濟ブロックの一目として英本國政府の意志の儘に協調的態度に出るものと考へて居たが印度政廳としても大國と對等に外交交渉を行ふのは始めてのことで印度外交史を飾るためにも是非今回の會商を

『成功』 させ度いと云ふ實意を示して居る、此希望は殆んど印度人全般の輿論とも云ふべく、ボーア長官も印度人だけに何とか會商を纏めやうとして居り其心理情態だけは充分斟酌してやる要があらう

佐藤代表が我立場を說明

十一月九日迄休會を決議 軍縮一般委員會

〔ジュネーヴ廿六日發國通〕軍縮會議幹部會は一般委員會を十二月四日迄休會する旨の決議を行つた廿五日の會議に引續き廿六日午後の一般委員會議の後に更に開會し、各國代表をして

『本國』 政府と種々協議する余猶を與ふるため幹部會も十一月九日迄で休會するを可とするとの提案を可決した、席上我佐藤尙武代表は軍縮會議の現段階に對する日本の立場を說明して左の如く述べた
日本代表部は最近の討議にはあまり積極的に參加しなかつた、之は問題が主として歐洲の利害に關係したものであつたからで十月十四日にドイツが軍縮會議を脫退した爲め情勢は大いに變化したが、然し中心的利害關係は

『依然』 歐洲問題で之は一般的討議が付けられる前に是非共先づ解決して貰はなければならない問題であるから、日本は滿洲側に於て此問題に必要な根本的決定を行ふ迄は依然積極的役割は演じない意向である

吉林全省警察肅清

今回日滿軍の大討伐に依り吉林省內の匪賊は到る所掃討せられ、全省內隅々まで肅清を見つゝあるが地方奧地の滿洲國軍憲の中には匪賊と提携して密に私腹を肥し、良民を苦しめてゐるものがあるので省公署警務廳では今回の徹底的討匪を機會に全省各縣下の警察機關の一大肅清を行ふ事となり、本廿七日より向ふ一ヶ月間に亘り同省警務廳岩島長以下五名を派遣、吉海地區磐石を第一着手として警察官の大肅清を開始した

鐵路總局辭令

〔大連廿七日發國通〕鐵路總局辭令は二十七日附で左の通り發令された
鐵路總局事務員 佐藤晴雄
鐵路總局文書課長を命ず
鐵路總局總務處長兼文書課長 下津春五郎
兼務を免ず

滿洲國商標法釋疑私見（二）

中根齊

今回滿洲國商標法實施に關し日本政府の承認問題も外間多少耳にせしが日本は他國に率先して滿洲國獨立を承認し國內法制の整備に付ても特に援助する所あり條約に基準して獨立國が制定せる國內法であるから圓滿なる了解の下に其の承認を與へたるものと信ぜらる歐米各國は未だ正式の建國承認を爲さずと雖假りに建國承認を爲し居るとせば滿洲國商標法の承認に付ては北京政府に對する前轍もあるから別に問題を爲さゞるものと思はる然るに滿洲國商標法の公布を見るや關東州や滿鐵附屬地の問題に付日人間に種々の說を爲すものあり中には日支條約の違反なりと叫ぶものあり之に雷同して又他の問題を起さんとする向きもあるようであるから茲に先づ該日支條約文を檢討し大方の參考に資すへし

明治三十六年締結されたる日支通商追加條約第五條は日支兩國の商標權相互保護に關し左の如く規定す

清國政府は清國臣民が日本國臣民の有する登錄商標の侵害を禁遏する爲必要なる規則を設け且誠實に之を執行することを約す

清國政府は清國語を以て編製し且特に清國人の使用に供するため作製せられたる書籍冊子地圖及海圖に關し日本國臣民の有する登錄版權を保護するため必要なる規則を制定することを約す

清國政府は登錄局を設置し商標及版權保護の爲今後同國政府に於て制定すべき規則の定むる所に從ひ其の保護を求むる外國商標及版權の登錄を爲すべし

とありて之を同條約支那文と對照するに其の行文上多少義を異にする所あるが日文の「日本人の有する登錄商標」を支那文には「日本臣民所執掛號商牌」と記載し一見して日本臣民が日本國に於ける既登錄商標權なるが如く解釋さるるを以て或る者の如き滿洲國商標法には日支條約に規定せる日本人民の日本國に於て登錄商標を保護すべき規定を設くべし、此規定を欠けば滿洲國商標法の實施は條約の違反にして日本人民既得權の蹂躙なりと論ずる者あるに至つた是れ該條約文が簡に失し其の意義明晰ならざるに起因する誤解と之を解釋する用意を以て同條文を通讀せざる錯覺にして深く怪むに足らぬが此機會を以て一般商工業者の爲め少しく釋明する所あるべし

上記日支條約は明治三十六年の締結であつて日本は明治三十二年には已に萬國工業所有權保護同盟條約に加入して居る同盟條約の起源は遠く一八七三年にして同盟條約最初の希望は國際的方法を以て一の統一的特許規定を作ることに在る同盟國の一國に登錄されたる工業所有權は他の總ての同盟國に於て無條件保護を爲すと云ふにありたるが、此の如き目的は到底達成すべからざるを認め結局各國法制の異別ある一國の法規を以て相互國內に於ける特許權を保護し各國に於ける權利は他の締盟國に於ける權利とは獨立にして無關係に存在するに改めたのである、而して外國人の工業所有權享有能力に關する規定は同盟條約成立前にありては各通商條約に記載されしが其後同盟國間に在りては之を同盟條約の規定に讓り通商條約には之を省略するの方針によりたるものである

產業開發にこれから全力

赴日の途 榮總裁語る

〔大連二十七日發國通〕中央銀行總裁榮厚氏は二十七日の『うすりい丸』で夫人及び常任監査役關潮洗氏、久富秘書長、清水文書課長等を隨へて約一ヶ月の

『豫定』 を以つて就任以來最初の日本訪問の途に就いたが出發に先立ち語る
今回の旅行はこれと言ふ目的はない、日滿經濟界の交驩のためだ、自分は滿洲國貨幣制度統一のために拂つた日本人の努力を實見してその偉大な國民性に豫ねく敬服してゐるので今回の旅行で親しく日本內地の風物に接し啓蒙したいと思つてゐる、同時に日本の

『一般』 經濟界金融狀態も視察したい、中央銀行の一千萬圓增資等と言ふ問題は全然ない、舊紙幣の回收は七割方終つた、今後は產業開發に全力を注ぎたいと思つて居る

ペスト豫防の燒却家屋賠償

發給手續を發表

民政部に於てはペスト豫防並に消毒の爲事情止むを得ず燒却又は破壞せる民間土藏家屋に對する賠償金交付に關し、十月二十五日附臧總長、葆氏政務次長の名義を以て奉天吉林、黑龍江、熱河各省公署及北滿特別區公署、新京、哈爾賓特別市公署、首都並に哈爾賓警察廳宛大要左の如き訓令を發した
ペスト豫防、消毒の爲事情止むなく燒却されたる民家に對しては左記三項の辦法により賠償金を支給す
一、ペスト發生の際消毒に堪へざる土造家屋を事情止むを得ず燒却せるものに對しては市又は縣公署より民政部總長に稟告せしめ賠償の請求に應ず
二、此項賠償の金額は縣商務會、農務會、省公署及民政部派遣防疫員の協議を經て決定す、若し上記四者の意見一致せざる時は特別市を除き各縣に於ては省公署を經て民政部總長の裁決を仰ぐものとす、但し右賠償價格は一平方米につき二圓を超過するを得ず
三、燒却家屋の賠償を請求する場合は速かに該家屋の址面積及構造の大要を具して報告するを要す

萬寶山農場

復興成績良好

滿洲事變で有名な萬寶山農場は事變後荒廢してゐたが、歷史的由緒ある地を復活せんとする鮮農の努力空しからず、今春來入殖せる農家一百餘戶に達し、秋の收穫は水田二百五十天地で約二千九百石の好成績を擧げ、明年は更に三千天地開拓の計畫を樹てゝゐる

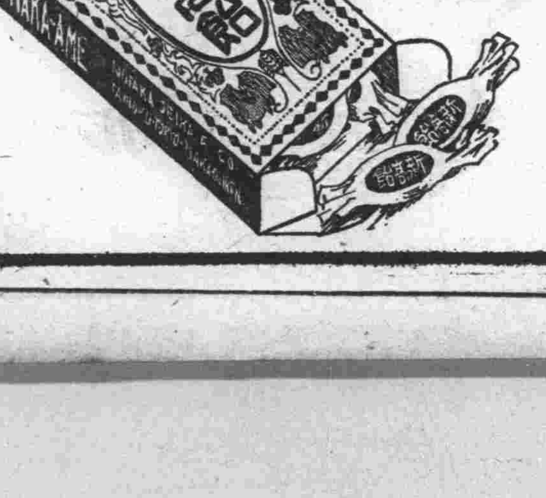
城內水道網計畫進む

城內水道網の完成に着々步を進めつゝある市公署に於ては西四馬路、西三馬路の水源井擴堀工事により年內に一日千二百立方米給水を期してゐるが更に現有十三萬の人口に對し二千四百立方米供給を計畫することとなり、近く水源の調査、試掘を開始することとなり、又水道網完成五ヶ年繼續事業も企てられてゐるとのことであるから舊市街水道網はこゝ數年を出でずして完成し水饑饉は過去の思ひ出となる日も近くにある譯である

移轉廣告
今般左記へ新事務所を移轉致し候間此段廣告候也
移轉先
新京入船町二丁目十九
大倉土木株式會社詰所
電長二一七四番

來ル十月自二十六日至二十九日四日間 自午前九時至午後六時
逆產處分品即賣展覽會
會場 新京 太子堂
主催 青井表具店美術部

廣告の御用は 電話三三〇〇番へ

新高飴
安價て美味い
ボッチャンジョウチャンの散步のお供


鷹田支店

材木 在庫豐富
床柱 落掛 類各種
新京梅ヶ枝町三丁目（二條通詰）
大山木廠
同 木工部
電話三二一一番

新京の名を辱しめぬ 衛生施設完備
—まづこの四つを眞つ先に— 根本から改革する

新京地方事務所衛生係ではさきに開催の道路會議によつて現在市民の非難の的となつてゐる道路、塵芥、便所の不潔の三大根本の改革をはかり首都として誇り得るだけの左記衛生施設を實施する事となつた

一、道路取締班を設くる事
從來警察側で取締つてゐるがどうも徹底を期すに充分でないため此際二班を設け毎日だに依り實施する
一、荷馬車出入監視
二、路側路面使用者監視

二、會社關係の土木工事後始末を迅速にする事
從來上下水工事終了後の土石を其儘放置して居るので滿電瓦斯會社、電信電話關係の工事と共に特に嚴重なる監視を行ひ遺憾なきを期す

三、上下水を完備すること
都市の完備は上下水の完備にありといつても過言ではない程大切なる設備であるが新京では遺憾ながら何等の施設なき箇所が多々あり爲に不潔なる井水を飲用し汚水は道路に遠慮なく放棄される有樣で衛生上は勿論市街美の點より見て實に遺憾極る事で速に完備せねばならぬ

四、汚物、掃除を完備する事
汚物掃除作業は各都市に於ても相當困難を來しつつあるが殊に新京に於ては事變以來の人口の激増のため周知の如き家屋拂底をみ非常に無理な生活をしてゐるため一層の困難をみてゐる、現在ある塵芥箱は總戸數の約三分一、便所は二分一で一戸に一箇の設備があれば現在の停滯も緩和されるわけで同係では今後調査の上不備の處はこれが設置を勸誘する一方新京の塵芥箱は總て最近家屋裏に入れさせたため作業に困難を來し且人夫一人當の搬出量を見るに甚だ無理な點が見受けられるので同係では監督者及器具、人夫の増加を必要とするので更に研究の上市民の期待に添ふべく増員方を申請する筈である

阿片を呑む

市内富士町二丁目李小銀（一八）は二十六日午後七時二十分ごろ病身を苦にし阿片を多量に服用苦悶中を家人が發見日本橋通同仁醫院に收容應急手當を加へたが絶命した

滿洲國の明年度暦

中央觀象台は目下着々人員を整備し所管事業遂行に完璧を期しつつあるが、先づ第一に緊急を要する大同三年度時憲書即ち明年度暦の制定に關しては夙に專門家の研究補修を經て目下印刷中にて十一月までには完成の上各關係機關に配付すると同時に一般に賣出す豫定である、因に滿民全体の殆んど大部分が農牧を以て業とする滿洲國に於て暦は絶對必要な生活の指針であり、大同元年度に於ては建國匆々の際にも拘らず實業部に於て政府制定の大同二年度時憲書を發行したものであり、現在までに實業部、民政部、文教部その他關係機關を通じて中央氣象台に宛て時憲書配付を要請し來るもの數萬部に及んで居ると

毆つた揚句 其馬車で逃走
滿洲國の軍服を着込んだ 怪しげな三人づれ

二十七日午前九時三十分ごろ尾上町荷馬車業程相齊が荷馬車を曳き東五條通を通行中、突然滿洲國軍隊の軍服を着た滿人三名が國道北に行けと云ひながら馬車夫を毆打し馬車を略奪逃走した旨、新京署に屆出た、同署で目下犯人捜査中である

怪死の原因 心臟痲痺と判明

夕判明、料亭泰東で死亡した滿洲國警官大塚津太郎氏（四〇）は死體解剖の結果心臟痲痺と判明した

畏し 大元帥陛下 馬上の御英姿
大演習の最後をかざる 昨日の御閲兵

（福井二十七日發國通）陸軍特別大演習の最後を飾る觀兵式は曇り勝ちの二十七日午前九時半から第一式場並びに第二式場で嚴肅に擧行され 陛下には御閲兵を終へさせられ玉座御前に御愛馬を進められ第九師團を先頭に續いて原田中將の率ゐる歩武堂々たる歩兵部隊の分列式を御覽はせられた 次いで第二式場でも第九第十一師團の騎兵砲兵工兵輜重兵其他の御閲兵を遊ばされ午前十一時大本營に還御遊ばされた 陛下には地方行幸の上卅一日午後五時還幸の御豫定

特科部隊 御閲兵

（福井廿八日發國通）大元帥陛下には午前九時半大本營御出御、福井紡績會社用地に於ける歩兵部隊の閲兵式に次いで十時四十分よりは特科部隊の閲兵式に臨ませられ十一時御機嫌麗しく還幸遊ばされた

座談會は今晩

既報獨逸伯林政治大學教授東亞研究部長ハンス、ムザ氏を中心として獨逸とヒットラー政府の現狀につき講演座談會をいよいよ二十八日午後七時から新京地方事務所長室で開く

大瀬戸美擧 亡妻供養に 貧民救濟

市内室町二丁目二十五番地滿洲國土地局大瀬戸權次郎氏は亡妻一週年に際し供養として金三十圓を新京署貧民救濟會へ二十六日寄附した

皇軍慰問日記……（四）
新京兵士ホームから

午前十時、皆さんと奉天衛戍病院に御慰問申上げて守備隊の衛門をくぐつた 營内の守備隊神社にお詣りして、再び驛に出なければならない

六師團凱旋兵の方々だ、渡滿以來、熱河作戰に參加して、日本征戰史に一大光彩を放つた武勳に輝く部隊だ、向ふ所敵なく、文字通り鎧の袖の一と觸れだ、歩兵十三聯隊、野砲六聯隊の方々だ、凱旋の誇りあふれてゐる眉宇、もう兵隊さんの心は故郷の山野を走り親兄弟の胸に抱かれてゐるだらう。

然し「今歸るのはいやですなさまつて滿洲にゐたいです」なさと言はれる方もある五族協和の王道樂土と化して居るこの滿洲國の魅惑には若い日本男子の血潮は少からずたぎつたらしい

貨車に馬と共に乘つてる兵隊さんも居る、萬歳を送ると天井に頭をぶつける程、はね上つて應答した

知つてか知らでか馬までがあ長い首を振つて居る

兵士ホームに歸つてもあまりに萬歳の聲が高かつたので尚耳朶に響いて居た

さあいよいよ明日から本格的の御慰問に出るんだ

九月二十四日（月曜日）

午前八時五十分、萬雷の樣な萬歳の聲に送られて、奉天を後にした、今度は橋本さんのお供だから氣が強い、この列車には滿洲婦人會の關西支部の慰問使の方々も乘込んで居らつしやる

この奉山線の窓外の景色は滿鐵本線のそれよりも少し趣きを異にして居るやうだ、より粗野でより荒削りだ、東遼河の長い鐵橋で物凄い音を立てゝ渦ぎると巨流河驛だ、方形の煉瓦壁に圍まれた周圍四支里、人口一千ばかりの小さな町だ、驛に着て吾々の探すのは兵隊さんより外はない、土嚢や鐵條網のはりめぐらされた驛に我が忠勇なる兵隊さんを見出した、思はず聲をあげて窓からお呼びすると七八人窓ぎわに驅け寄つて來た

日本人と見ると余程なつかしいと見えてとても嬉しさうだ

窓からお慰問申上げると大變喜こばれて、お贈したブロマイドや慰問狀をむさぼるやうにして見てゐられた

こゝには警備兵十名居られつしやるさうだ

無情な汽笛はすぐ汽車を動かした「おばさん、殘念だ」「もう出發か」「僕らがこうしてつかまへて動かないものならこのまゝ押へてゐるがなあ」と窓をつかんで居た

そして四、五人の方が汽車と一緒にホームを走つて居た

私達もあまりのことに一生懸命旗を振り、萬歳を叫けんだ

こゝは唐と高麗との古戰場だそうだ

北滿を荒した 匪首の孫朝陽
ハルビンで捕はる

（ハルビン廿七日發國通）賓縣その他を荒し廻つてゐた土匪頭目孫朝陽は二十四日朝イチンダンスキー驛に於てハルビン市游動警察隊の爲めに逮捕せられた、孫は同日朝北平へ逃亡の途中にあつたもので過去數ケ月間一千五百、連絡部隊四千を擁して各地を荒しつつあつたものである

流石大頭目 すらすら自白

（ハルビン廿六日發國通）既報廿四日北安方面へ高飛せんとして單身イチンダンスキー驛より南部線列車に乘込まんとする所を豫ねて張込み中の游動警察隊の手に依り、逮捕された

『北滿』地方に於ける屈指の匪首孫朝陽（三〇）は、傳家甸日本憲兵隊で係官の嚴重な取調を受けてゐるが流石大頭目だけあつて萬事を諦め訊問に對してスラスラと總てを陳述してゐるが、彼の自白するところに依ると彼は熱河省朝陽生れで本名は孫興周と云ひ昨年舊二月妻と三兒を伴ひ、熱河より阿城に來り行商をする中匪首太平と知合ひとなり綠林の仲間入りをしたが、性來機敏な彼は初陣紅槍會匪との『交戰』に戰つて以來數次の仲間爭ひにも敗戰したことなく最近は卅歲の弱冠にして二千名の部下を有し、自ら中國軍第四旅長と稱して暴威を振つてゐたものである

地方委員會日取り

既報、地代値上げに關する地方委員會は地方事務所側では二十八日開く豫定のところ、大原所長が目下ハルビン方面に旅行中で同日歸ることになつてはゐるが同所長歸京後更めて日取を決定することになつた

機械實演博閉會

（奉天廿七日發國通）滿洲開發機械實演博覽會は開會以來既に四週間、各方面の絶大なる好評裡に愈よ閉會する事となり二十七日午前十時より滿鐵舊グラウンドの同會場で在奉各名士を多數招待の上盛大なる閉會式を擧行した

拉致された邦人 無事に還る

過般吉濟嶺（間島地方）南方で共匪の爲め拉致された邦人福田夫妻はかねて王隅溝（間島奧地）の朝鮮人部落に監禁されてゐたが二十四日朝釋放せられて無事八道溝に歸還し同日局子街に護送された

居住消息

▲田村熊喜氏（店員）東一條通五十九番地へ
▲鵜田惠氏（新京銀行員）曙町三丁目四十二番地へ
▲保富弘氏（運送取扱業）日出町一丁目八番地へ
▲佐藤宗次郎氏 吉野町記念館内へ
▲大隈勘次郎氏（公學校長）平安町二丁目一〇ノ一へ
▲横山力松氏 吉野町五丁目四番地へ
▲富塚丹哉氏 新京驛檢車區内へ
▲水野喜久二氏 千鳥町二ノ三伊藤藏氏方へ
▲三岡市太郎氏 新京檢車區列車内へ
▲山口武一氏 新京檢車區内へ
▲東原米藏氏 新京檢車區内へ
▲八澤賢太郎氏 新京檢車區内へ
▲田村一郎氏 新京檢車區内へ
▲笹沼榮吉氏（滿鐵社員）露月町二丁目四〇ノ一へ
▲横上菊光氏 新京檢車區内へ
▲後藤三男氏 同上
▲中島一郎氏 同上
▲米良健三氏 新京檢車區合宿所へ
▲青木利幸氏 新京檢車區内へ
▲藤田芳則氏 同上
▲栗山榮藏氏 同上
▲中田正直氏 同上
▲三浦甚藏氏（煉炭製造業）尾上町八丁目二番地山三洋行内へ
▲西村カズ子さん 富士町三丁目十六番地菊本へ
▲藤原靜枝さん 同上
▲栗栖光子さん 同上
▲富永善七氏 祝町二丁目十六ノ四番地へ

轉居

▲中西小藏氏 中央通三十六番地より中央通二十三番地滿鮮ビル三階へ
▲沖永靜一氏 永樂町三丁目より梅ケ町三丁目七ノ二番地へ
▲沖永繁氏 永樂町三丁目より梅ケ町三丁目十六番地へ
▲内村竹治氏 朝日通六十一番地より三笠町十六番へ

溫水煖房の 破裂騷ぎ防禦
これだけの注意が必要 徳田技師に聽く

酷寒をしのぐため各家庭では煖房設備としてストーブ又は溫水煖房を備へ付けるがこの内溫水煖房の使用は非常に複雜してゐる關係で内地から直接來京した者には使用方法を充分に會得することが出來ず毎年數ケ所で溫水罐又は給水管が破裂し火災傷害の危險を招くことが多いため溫水『煖房』設備の家庭では溫水の通ふ場所は特に注意が肝要である、如何なる個所に注意をすればよいか、右に就き滿鐵東總電技師徳田工學士は左の如く語つた

溫水暖房の建設に當つて特に注意すべきことは罐と放熱器との位置、關係である つまり如何に配置すれば最も無理がなく溫水が罐から出て放熱器を通り罐に循環してくるかと云ふのであるこれには罐より溫水を送り出す送水管が罐よりも『無暗』に高くなることや歸水管よりも低くなることと等、又歸水管が罐よりも低くなつたり上下に屈曲することと等は避けなければならない、排氣栓は付けることと、だ程必要でない「バルブ」は決して付けないこと、給水設備には上水道又は適當なる容量の水槽と罐とを直結しておくことが必要である次に使用に當つては火を入れてゐる間送水管歸水管給水管の「バルブ」を必ず開けておくこと是等の（バルブは付けない方がよい）

『空氣』又は蒸氣がたまつてるとならば必ず排氣栓から拔き取ること、斯樣にすれば所謂空罐（からがま）を燃くと云ふことは絶對になく罐の中の壓力は昇らないため危險な破裂を生ずることはない、なほ冬期中一、二日も火を入れない樣な場合は完全に水を拔き出しておかねばならない、もし拔出さない場合は

『給水』管中が凍ると管に放熱器その他を破損することがある、又設備して數年間使用したものは使用時期に入る前に一應暖房屋にでも依頼して水の循環等を檢査させることが安全である

菊の賣出し けふ、あす西公園で

既報、一般から待望されてゐる西公園事務所の菊花並に花卉類大賣出しは二十八、九兩日午前九時から午後九時まで一鉢一圓程度から最高五圓までであるが今年は出來もよく種類も多いので必ずや一般の滿足を得やうと當局者も力んでゐる。

首都の玄關 新京驛前の大整理
來月十五日ごろ完成

長春より新京への躍進と共に著しい激増を見せた新京の玄關口新京驛の來往客は實に物凄い數にのぼり見送、出迎人等々と相混じて列車發着每に驛前廣場はいもを洗ふ樣な大『混雜』をかもし、その間を縫つて行く馬車、人力車、自動車等の警笛耳を覆ひさながら戰場そのものゝ如く交通整理に骨をからしてゐる警官も手のつけ樣なく、實に危險千萬なる狀態に鑑みた新京鐵道事務所、新京署では協議の結果この驛頭に殺到する無統制な交通を整理すべく驛玄關を中心として左右に長さ百二十五メートル巾九米、高さ十二センチの人道を作り車馬は總て此道を迴りさし交通の統制をはかる事となりいよいよ來る十一月十五日頃驛小荷物室擴張の『上屋』工事完成と共に實施する事となつた、なほ現在驛構内停車の馬車、人力車は城内坂本善吉氏經營の組合に加入してゐるもの馬車五十台、人力車十五台であるが、これではとても可能で、又一說ではこれ等馭者が日本人特に男子の乘車を逃避する傾向があるのでこれ等惡性の馭者には直に脫退を命じ客に對するサービスの萬善を期すべく鐵道事務所旅客係では種々方法を考究中である

ラヂオ

午後五時〇分子供の時間（奉天より）お話萬里の長城と黄海 濱田獸平
同 五時三〇分ニュース（英語）
同 五時四〇分ニュース（露語）
同 五時五〇分ニュース（鮮語）
同 六時〇分ニュース（東京より）
同 六時二〇分ニュース（東京より）
同 六時二〇分語學講座（滿洲語）講師高宮盛逸
同 六時四〇分語學講座（日本語）講師植松金枝
同 七時〇分演藝（滿洲語）
同 七時三〇分講演（滿洲語）關於滿洲國鐵道之現狀 鐵道局副局長飛世培
同 八時〇分ニュース氣象豫報、番組豫告（滿洲語）
同 八時三〇分時報（東京より）
同 八時三一分ニュース（東京より）
同 八時四五分ニュース氣象豫報
同 九時〇分演藝 新京大吉忠治、一、長唄多摩川、二、河源島の聲 引續き明日のプログラム豫告

天氣と氣溫

二十八日は西北の風雪夕晴。二十七日の氣溫、最高十六度三、最低一度

御披露

ふじ町に「橘」と呼ぶ青樓あり

優しき女性のもてなしこそ……
君の心にいつまでも……

藝妓 靜香 久丸 雛鶴 春子 八重子 戀香 富子 玉子

君のおこしを待つたちばなへ厚き情けをまつ乙女

橘 キャピタルダンスホール前 電長二四七八番

會席御料理 小鉢物
博多水たき 鍋料理
氣持のよい御座敷自慢の御料理
本日より（ふぐちり）を初めました
三笠町三丁目新京銀行前
食道樂 竹葉 電話三八〇一番

太陽ホテル
太陽ホテルノ開業モ後一ケ月ニ迫リマシタ
開業ノ上ハ御愛顧ノ程今ヨリ御願申上マス
◎貸店舖 五戶
但し洋品雜貨。蓄音機。下駄。菓子。ラジオ。吳服店等の小賣店業に限る
◎ホテル女中さん廿才ヨリ廿七才マデ拾五名
食堂部但し『愛嬌ある端麗な人』に限る
◎少女ボーイ十六七八才マデ五名
◎女事務員（計算出來者）二名
電話交換手 一名
右募集ス履歴書本人持參ノ事
新京永樂町壹丁目七、九番地
ホテル貸店舖 太陽ホテル 營業主 小泉專治 電話四九七九番
大連在住の方は左記の所へ御申込み下さい
本店 大連市連鎖街常盤通り 小間物化粧品日用雜貨 問屋小泉商店

森永ミルクチョコレート
よい菓子を安心して買へる店

在滿將兵の冬仕度

目前に迫る極寒にも…… 勇氣百倍戰ふ用意

關東軍經理部 鈴木部長語る

在滿皇軍將兵は極寒を目前に控え目下在來の支那兵營、民屋、學校堂宇等を利用し不自由なる住居に起臥してゐるが陣中の被服や糧食に關し關東軍經理部長鈴木一等主計正は語る

「現在皇軍將兵は在來の支那兵營、支那民家、學校、堂宇などを利用して不自由勝な住居に起き臥し困苦缺乏に堪へてゐるのであるが、これ等分散部隊は逐次集結する順序となるので之がため全滿の各要地には目下兵舍の建設を急いでゐる、廣漠たる沙漠の彼方、曠茫の如き原野の中に又悠々として流れる江畔の丘の上に、四圍千里を壓して剛健にして威容ある兵營が出來あがらうとしてゐるが、其の工事も程高く

「翩翻」とひるがへる日章旗を仰ぎ見る皆誰か皇國日本の躍進の方向をも昭示しないものがあらうか、無言の戰士たる軍馬や忠實なる軍用犬並に軍用鳩等に對しても目下適當の設備中であり、被服に就ては防寒帽子、覆面、襦袢、袴下、手套、靴下、胴着、半袴、外套、靴等いづれも寒さの程度により、それぞれ用ふるものを異にしてゐるが、關東軍では「全滿」を四地區に分け、其の著裝區分を定めてゐる、但し以上は一般將兵の用ふるものであつて、飛行機、戰車、自動車等により特別の勤務に服してゐる者には又その作業に適した防寒被服があるわけである、それから糧食に就ては寒さに對する食物と云つて特別のものがあるわけもないので食物の加工法、調理法に特殊の注意を加へることが「必要」となつてゐる、作戰行動の場合は近頃研究作製された固形スープ、固形味噌汁、即席餅、粉味噌、固形醬油等を各自に携行せしめ又アルコールを主體として作つた固形燃料を携帶して隨時隨所で炊事し溫食が攝れるやうになつてゐる、極寒地に於ける陣中の嗜好品としては固形甘酒、清酒、燒酎、紅茶、珈琲等も普通食事の外に加給品として「適度」に使用されるやうになつてゐる、ただ戰地に於ける輸送は困難なのであるから各部隊の所在地には數十日乃至數ヶ月分の糧食を貯へ糧道の杜絶に備へてゐる、然し我が忠勇なる將兵は星凍る夜半の寒さにも一片の乾パンと水とで飢渴を凌ぎ一死報國の決意を堅めてゐるので徒に設備の完全を欲してゐない、それだけに尚更將兵の「戰鬪」力と健康の保持增進に萬全の考慮を拂ふと共に吾人は忍び得べき事は飽くまでも忍び協力して皇軍が生命線確保のために盡さねばならぬのである

八字髭の偉力

五相會議によつて非常時對外國策の樹立を見た齋藤内閣の宋襄は斷然諦けて來たが中で一役と光つて見えるのは政黨政派を超越した軍人精神發揚の至誠を以て貫く荒木の活躍ぶり、齋藤のチィさんの顔は荒木八字髭の陰にかくれて見えない

觀光ホテルが水鄉の羽田に

大阪商船の計畫と 京濱電鐵の應援振り

政府を始め各地方自治團體で躍起となつてゐる觀光客吸收策に鑑み帝都では先づ之が第一歩施設としてホテル、會館の建設が次々に發表され業界期待の中心となつて居る、之等の主なるものは國際觀光局の鐵骨鐵筋混凝土五階建延坪數二千五百坪の觀光會館、三菱、郵船、帝國ホテル計畫の超大ホテルの外東京市が有する尨大なる月島埋立地々價吊上げの一策として將來臨港街建設の一歩として近く横濱ニューグランドホテルに拮抗する超大計畫の發表を日前に控えて居る矢先、此處に亦大阪商船會社に依つて水鄉羽田に向つて此種の計畫が極秘裡に進められつゝあるが、附近の景色其の他に於て本ホテルの實現は三菱、郵船等の先容を追越して最先に實現を見るのではないかと見られ、又一部には京濱電鐵で相當の援助をすると傳へられてゐる

香川縣民待望の愛國飛行場

愈よ具体化す

香川縣民待望の愛國飛行場は一時内定の太田候補地をやめて愈よ縣下高松の西郊鉦村鹽田と決定し目下地元間と契約中であるが同候補地は高松市より自動車で六、七分間の近距離に在り氣流も申分なく理想的飛行場として縣當局は大喜びである

新軌軸を出す

アイススケート場 神戸魚市場に認可さる

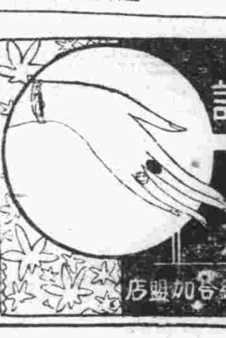
神戸魚市場株式會社代表社員神田有氏は湊東區古湊通にアイススケート場を作る計畫を立て縣建築課に認可申請中であつたが十八日認可となつた同スケート場は敷坪四百六十五坪一三三延坪五百七十一坪で鐵骨及鐵筋混凝土三階建で地階は機械室に當て一階に三百二十四坪のスケート場を作りスケート場の周圍には八百余名を收容する觀覽席を設ける二階は休憩室、喫煙室及び食堂、三階は食堂で設計は大阪の田村事務所、工事請負は未定である

大學アパート計畫

帝都に於ける學校街を現出して居る神田區では、之等の通

免官六教授が「京大事件」出版

京大法學部の免官教授佐々木惣一、瀧川幸辰、森口繁治、恒藤恭、田村德治、末川博の六教授は今回の事件について中央公論、改造、本紙その他に執筆せる論文、感想等を一括し「京大事件」として十月末岩波書店より出版することゝなつたがこれがため八日夜前記六教授を始め助教授以下十九名京都千本常磐において懇親會を開いて協議した結果、この記念出版の印税全部を目下前記各教授が講義をしてゐる立命館大學に圖書購入費の一部として寄附することに決定した



秋から冬の 指環と腕時計

森洋行 新京中央通四八

電話三八七三番 輸入組合加盟店

滿洲國の關税 (七)

財政部税務司長 源田松三

三、關税徵收機關の整備

(イ)税關の增設擴張

關税徵收の機關は大同元年六月海關接收直後に於ては大連、濱江、安東、營口、琿春及龍井村の六海關と其の下に六分關及二十分卡を包擁するに過ぎざりしが次第に整備充實して本年八月税關官制發布の際は大連、哈爾賓、安東、營口山海關、圖們、龍井村及承德の八税關と其の下に二十五の分關と二十七の分卡を統括するに至れり、即ち大同元年九月二十五日對中華民國の課税方法を改正し之を外國として取扱ふに至ると同時に山海關に營口海關の分關を設け本年八月税關官制の制定に依り之を税關に昇格して西海口分關及將來設置せらるべき界嶺口並冷口の兩分關を統括せしむることとし、哈爾賓税關の管轄區域内に於ては大同元年十一月十四日より本年一月三十一日迄の間に於て富錦分關及綏芬河、大黑河の三分關及琿春分を新設又は接收して其の統括下に加へ、本年三月二十六日より四月二十二日迄の間に於て莊河、大孤山方面の密輸入貿易に備ふる爲大連税關の指揮下に莊河、大孤山の兩分關及青堆子分關を開設するに至れり、又大同二年五月鴨綠江沿岸、朝鮮國境の密輸入に備ふる爲長甸河口、外岔溝、輯安及臨江に四つの分關を開設し、熱河經略成るや本年六月五日北平、天津方面との貿易に備ふる爲承德税關を開設し古北口及喜峰口に其の分關を設けたり、更に敦圖線の開通に伴ひ圖們に税關を設置するの必要を生したるを以て官制制定と同時に之を圖們税關と設置し琿春税關は之を圖們税關琿春分關と改稱することとせり、今各税關分關、分卡を一覽に示せば左表の如し、尙は接收後暫く踏襲したりし海關の稱呼は大連税關に就ては大同元年九月十五日以後其の他は同年十月二十八日以後税關と改稱するに至れり

(註)各税關、分關、分卡一覽表省略

(ロ)官制の制定

我國の關税徵收機關は幸にして接收以前より他の租税徵收機關に比すれば形式内容共に整備され居たりと雖も素之れ主として外國人の施設經營に成りし關係上其の構成機能等必ずしも我國情と合致せず仍て之を我國の現實に即して改革し其の地位權限等を的確に規定するの必要を認め茲に支那海關の沿革と我國税關の現狀とに基つき向之に配するに外國税關の長所を以てし左記の如き税關官制を制定し大同二年八月一日敎令第六五號を以て公布し即日之を施行することとせり

(註)敎令第六十五號税關官制省略

リーグ理事會 小委員會

(東京二十七日發國通)リーグ理事會小委員會は紛擾續きで案を深更まで審議したがこれが對策は何等具體的提案なく散會し而も内容は嚴秘に附されさんな議論が行はれたが發表されぬが小委員會空氣では簡單に片付かず惡化した模樣である

鮮魚小賣相場

活鯛	七九	チヌ鯛	四〇
小鯛	五二	マグロ	一〇〇
ニベ	一八	ブリ	三二
ヒラス	四二	サハラ	三二
スヽキ	二二	アジ	一六
カレイ	一二	ヒラメ	二三
コノシロ	二六	キス	四〇
イワシ	一三	メチ	八
ウナギ	五〇	ムツ	三〇
サヨリ	八五	カナガシラ	二四
タコ	二五	イヒタコ	三一
イセエビ	一三	車エビ	七二
カニ	一三	ハモ	八
ナマコ	二五	アワビ	八〇
カキ	一三	ハモ	八
シヽミ	六	カマボコ	二三
水タコ	一五	ツナシ	一五
ハゼ	一〇	[illegible]	一

中央公論 十一月號 八〇錢

インフレーションはどうして起るか 猪俣津南雄

財界の一隅より 藤原銀次郎
大財閥の轉向一世を聳動す 巨頭藤原氏の時の包まざる心境!

★非常時アメリカを擔ふ人々 長谷川進一

新鋭大人王國・茂森唯士

「公債」一本槍(激動期の經濟相)・武藏太郎

勞働運動十五年・加藤勘十

現代大新聞論 伊藤正德
大新聞とは何ぞや?名編輯長伊藤氏の冷徹さが如き正義の論を聽け

異色部落夜話 岩崎榮

自由主義の煩悶・向坂逸郎

兄と弟 虞美人草

景氣觀測術 (勝田貞次)

沙翁論・永井柳太郎

心境二題 津田青楓 平林たい子

大衆實話 玉川上水由來 相馬泰三

人間逍遙翁を語る・市島春城

アジア戰線に於ける日英印の對立・猪谷善一

ファシスト獨裁とデモクラシーの將來・内田繁隆

太平洋會議の論戰・鶴見祐輔

早慶戰必勝記 早大 矢口達 ラジオ 河西三省 慶大 和木清三郎

結局負けた武勇傳 サトウハチロー

本因坊と呉清源 覆面子

不治の病人は殺してよいか 安田德太郎

勝美夫人が私の娘だつたら 岡倉由三郎

文藝時評 正宗白鳥

本牧ちやぶ屋由來記 平野威馬雄

ルンペンの名士列傳 阿部眞之助

アナウンサー論 吉本明光

秋の夜とレコード 野村光一

U新聞年代記 上司小劍

滿蒙移民は成功するか・横尾惣三郎

支那を征服するもの・波多野乾一

製鉄合同の批判 有沢廣巳

飜譯論・宮森麻太郎

●金の身上相談● 栗林正修・小汀利得

音樂展望台

印象派画家の手紙 ガツシエ博士

ヲイヒマンの策動? 千葉雄次郎

●●●グラヴィア特輯●●● 熱河美術畫報

五相會議の行方 園田次郎

非常時政局を擔ふ高橋藏相 馬場恒吾

原稿募集締切(十一月十日)迫る!

出鄉 貴司山治
プロ文壇の中堅打者貴司氏快心のヒット!敢然音を立てて飛球は遙か中堅の柵を越す。今秋最上の收獲物!

或る部落の話 井伏鱒二
文藝復興の聲巷に滿つる時、新進氣鋭の井伏氏、悍馬に鞭打つて中央公論創作欄に乘り出す。見よ若武者の英姿を!

東京丸ビル五階 振替東京三四番 中央公論社

診療科目
盲腸炎 痔疾 脱腸 骨疾患
淋巴腺炎 淋菌性諸疾患 梅毒性諸疾患
整形及一般外科
入院隨意
大森醫院
梅ケ枝町十四番地 電話三四九三番

防寒服裝品
防寒外套
學生外套
婦人コート
子供服
毛糸ブラウス
防寒生地類
新京女學校制服調製處
服の店 十字屋 電二七三〇

二度とない

此の絶好の機會を御利用下さい!!

賣出中は賑々敷御運びを賜り店主店員一同謹んで御禮申上ます
店内狹隘の爲め御意通りに品物の御撰擇が出來ない御方もある樣に御見受け致しまして茲に新荷を加へ更に今月三十一日迄二割引賣出しを決行致します

賣出し日延べ十月卅一日迄

婦人服の編物
小供帽子 毛皮製
男女毛皮洋服

B パレイ商店

耳鼻咽喉科專門
(入院隨時)
新京梅ケ枝町四丁目二番地 (領事館前電三條橋角)
公主堂
三井醫院
院長醫學博士 三井忠
募集(見習看護婦)
電話二七〇三番

森永ベルトライン 市場内 峰長書堂支店

損害豫防機關

取引先信用調査
縁談先身元調査
各種企業調査
人事秘密探偵
經濟事情内報
貸借整理代行

秘密嚴守
料金低廉
十餘年前創業
全國各地聯絡

新京老松町十一
新京興信所
電話三三五〇番

冬服御注文前に
一度勝又の生地を

他店で御調製なさるにしても嶄新と高級、品の豊富を標榜して居る勝又の生地も一度御覧下さいませ勝又の誇りとして居るこの最新流行生地を御覧下さいますだけでも結構です

（每一輯次第見本地持參）

新京日本橋通（本店大連）
洋服店 勝又 新京出張所
電話三四二五番

本溪湖ストーブ

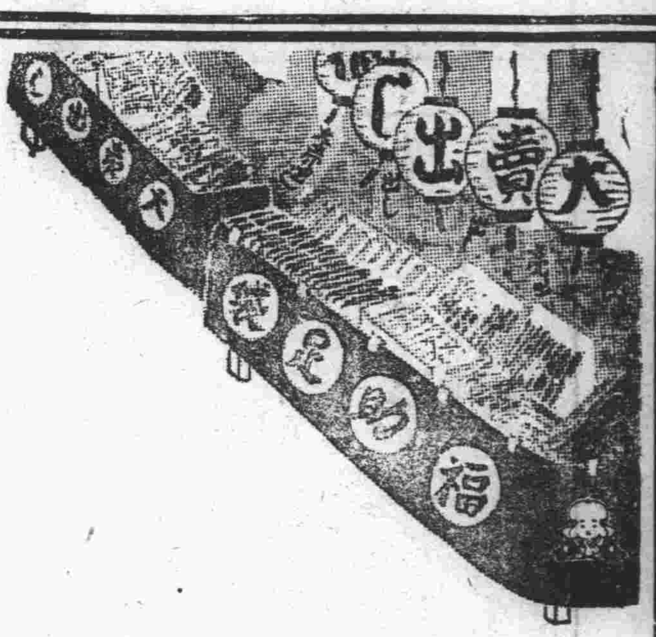
昨年好評を得ました本溪湖ストーブ
本年更に改良を加へました

一、熱力強大　一、石炭も經濟
一、炊事も出來ます　一、最も實用向の品です

一號金 二十一圓
二號金 十八圓五十錢
三號金 十六圓五十錢

日本橋通七三
寶洋行
電話三七三二番

英國製高級煙草
フェデラル
コルクロ付



子の欲
親の欲も
御滿足

足が冷たい！
素足は貧相と
云はせぬ樣今
すぐお買求を

白菊の氣品を盛る

福助足袋

買ひよい
損のない
品揃ひ

家庭足袋
萬歳足袋
福運足袋
寶船足袋
おつとめ足袋
大衆足袋